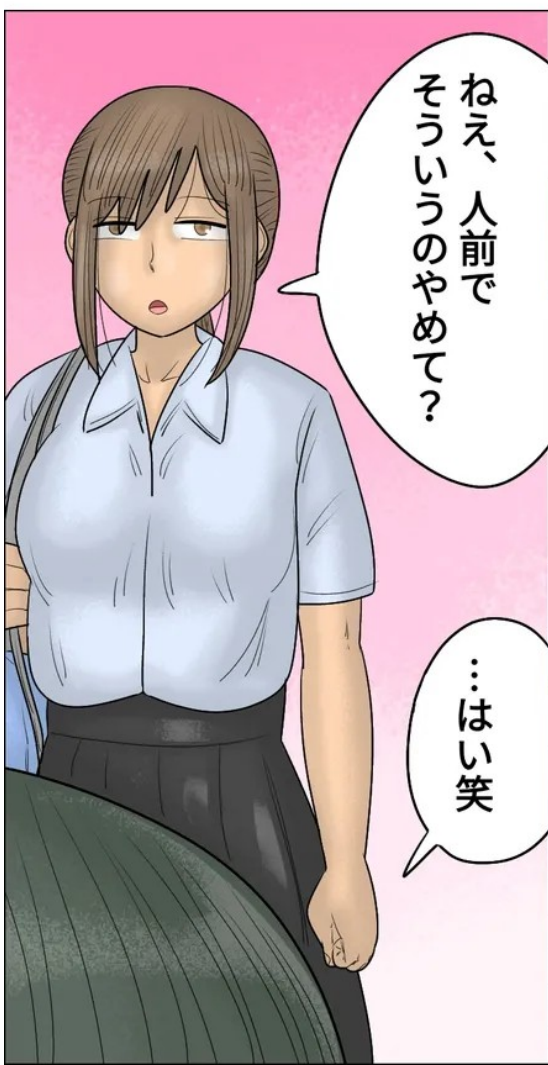
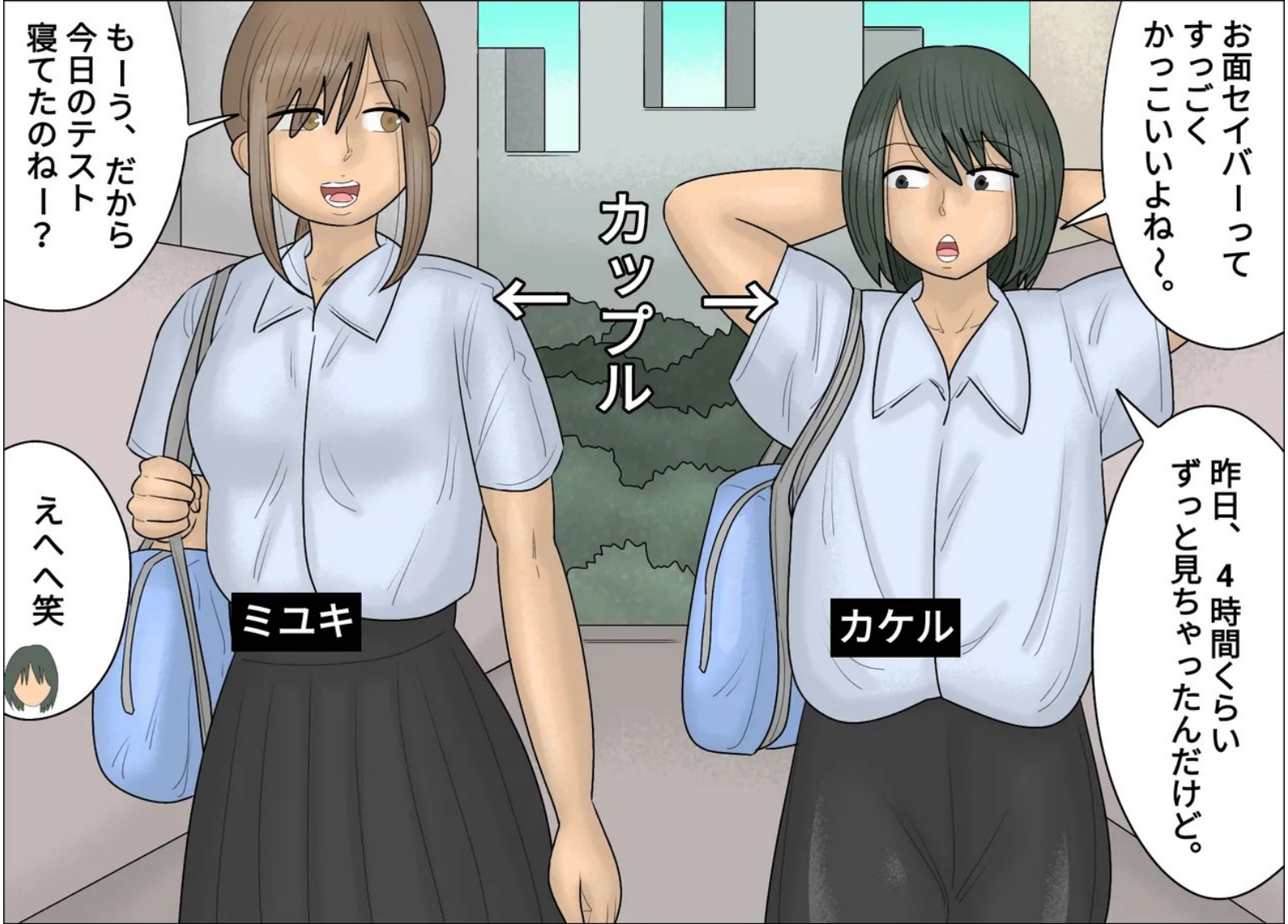


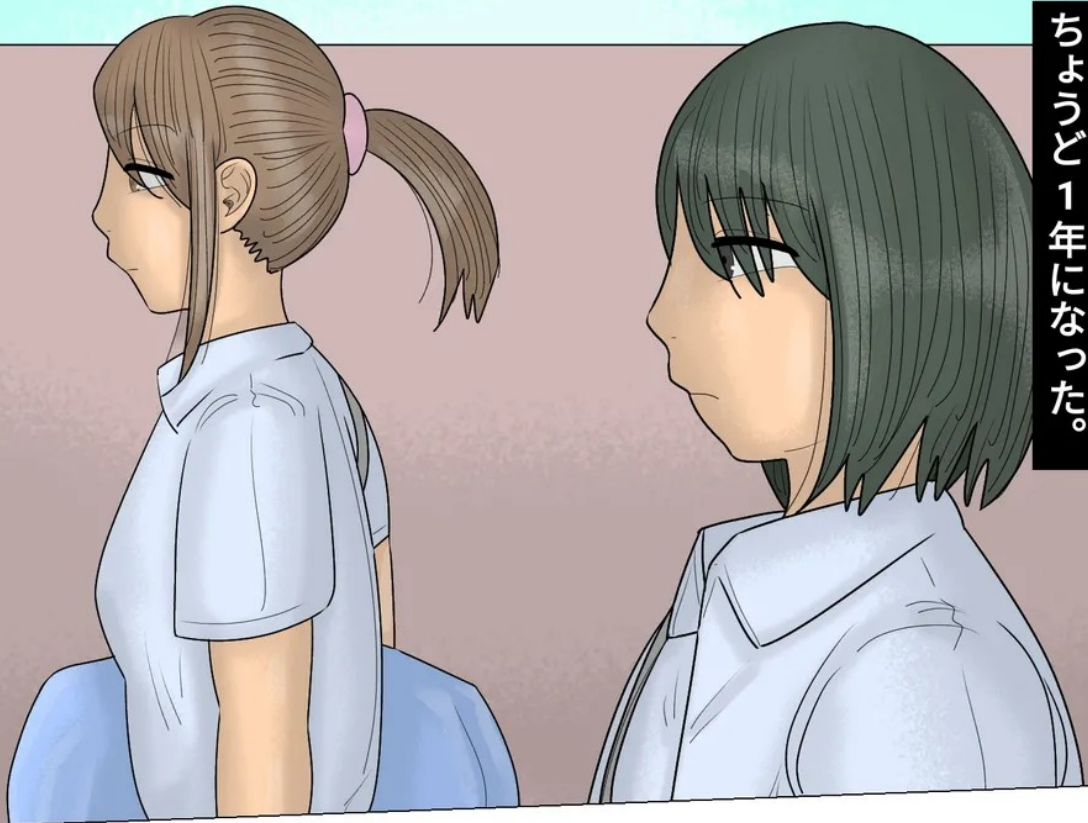


僕の初めでは
彼女のお母さん
でした。



同じ学年のカップルが
すぐ別れるのに対し、
僕たちは付き合って
ちょうど1年になった。

たまに喧嘩するときもあるけど、
色々抜けてる僕と
しっかり者のミユキとで
楽しく過ごしてた…。

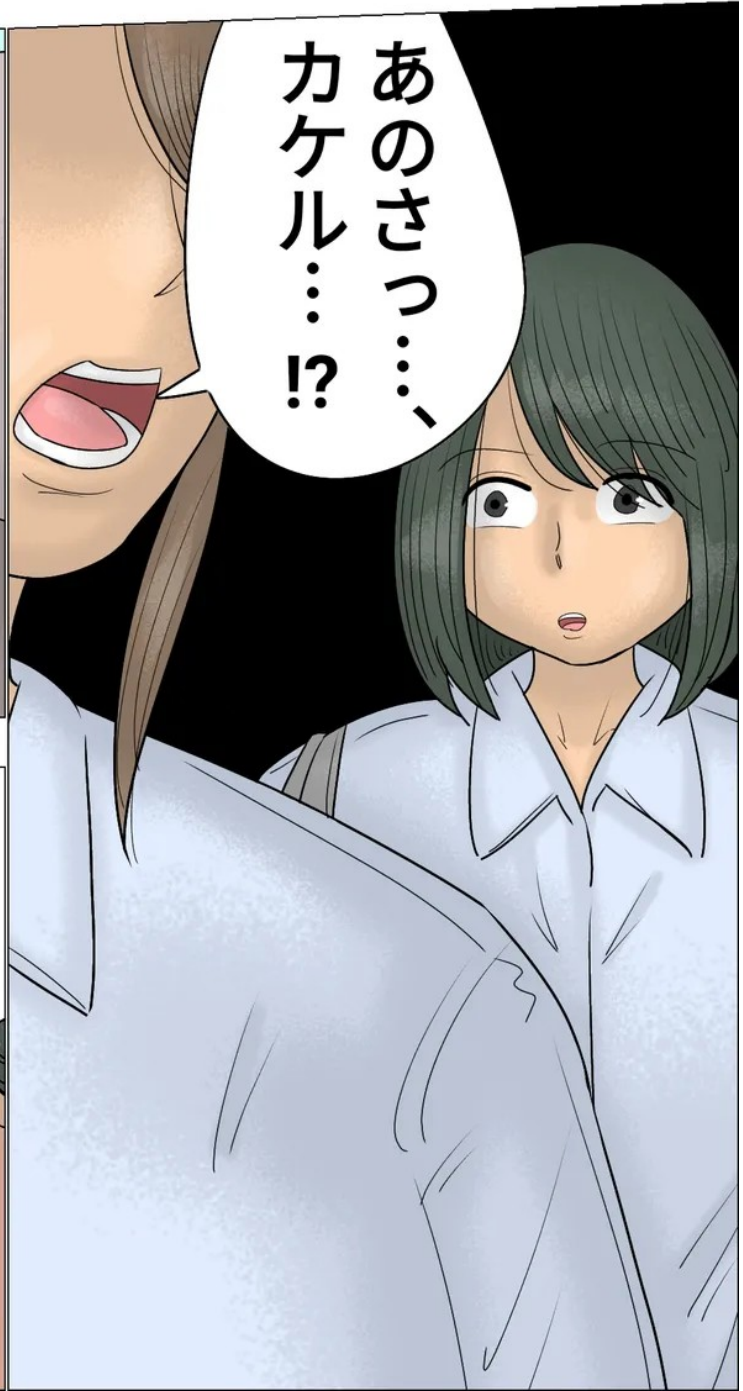
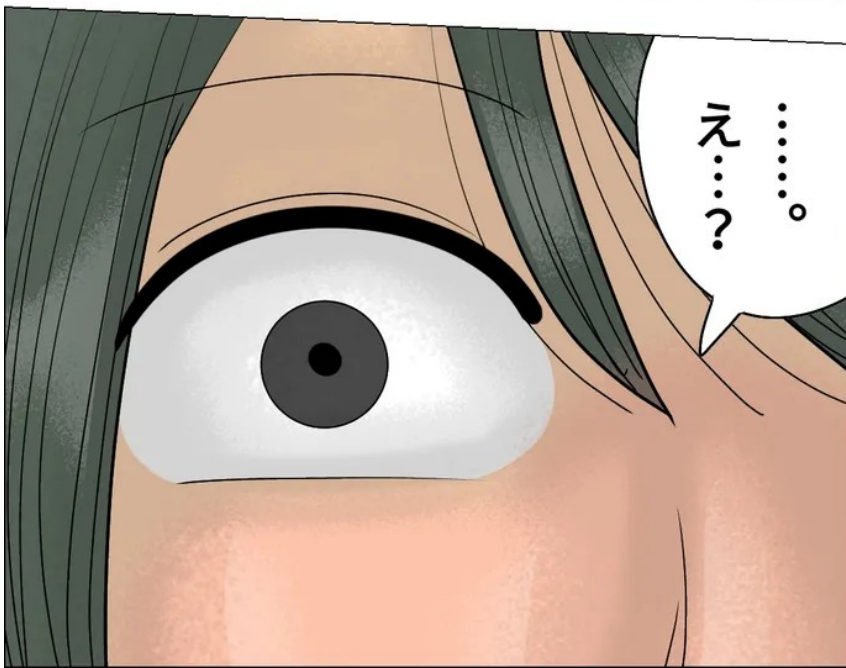


あのさっつ…、
カケル…!?

今日…、私ん家で
お面セイバーの…
映画…見ないっ…?



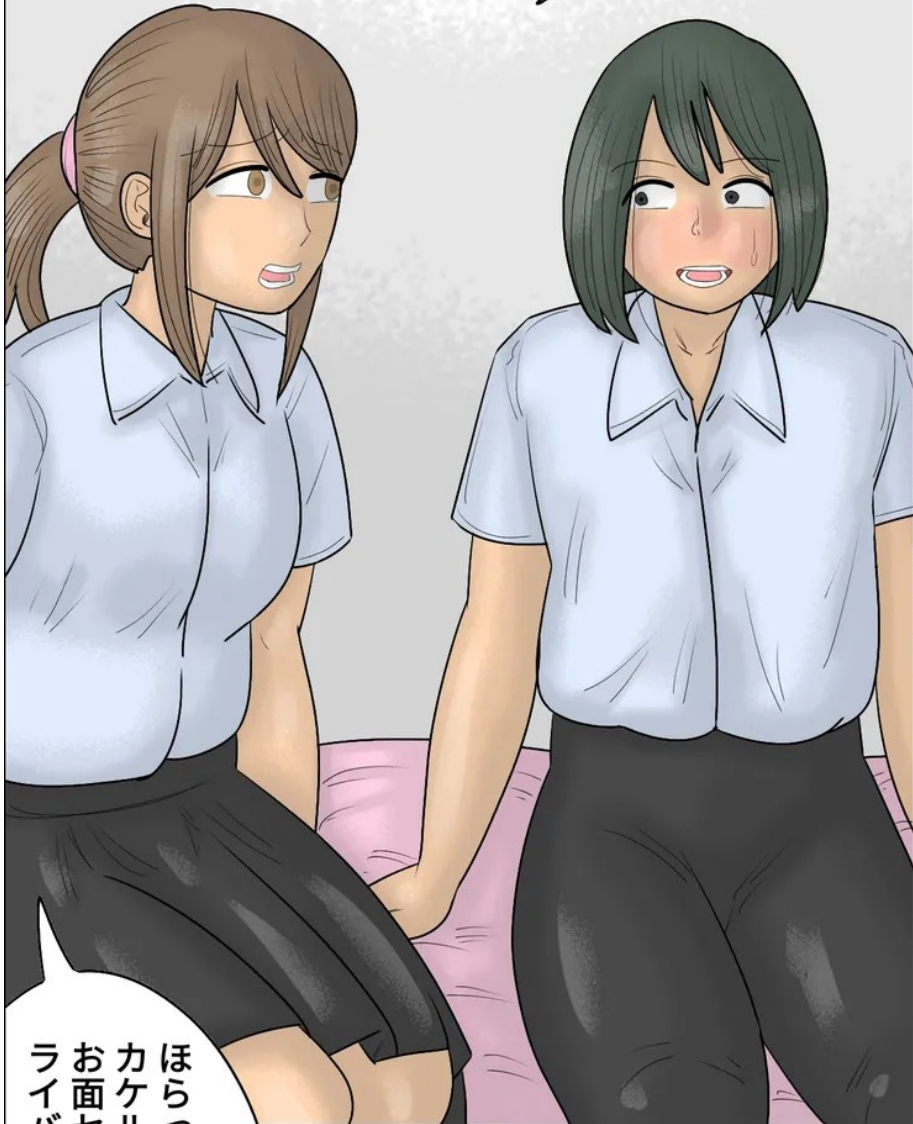
…。
え…?



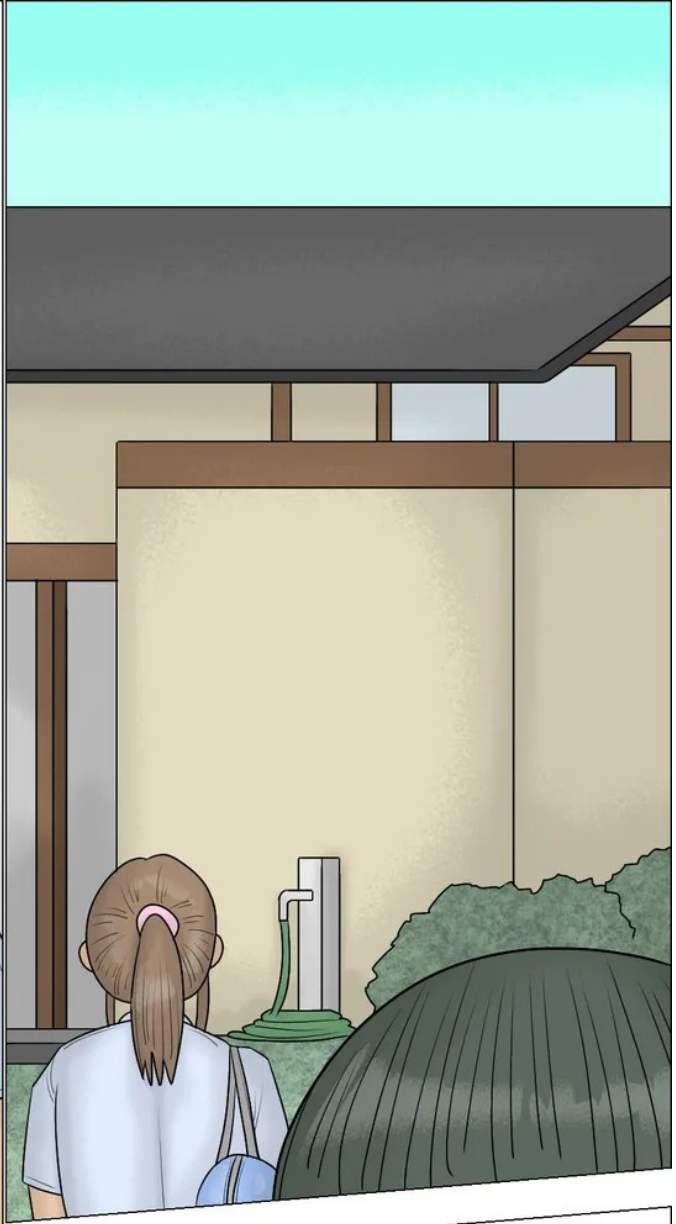
ちよっとカケル…。
何ぼくっとしてんの？
しっかり見てよね？

う…、うん…。
見てるんだけど…。

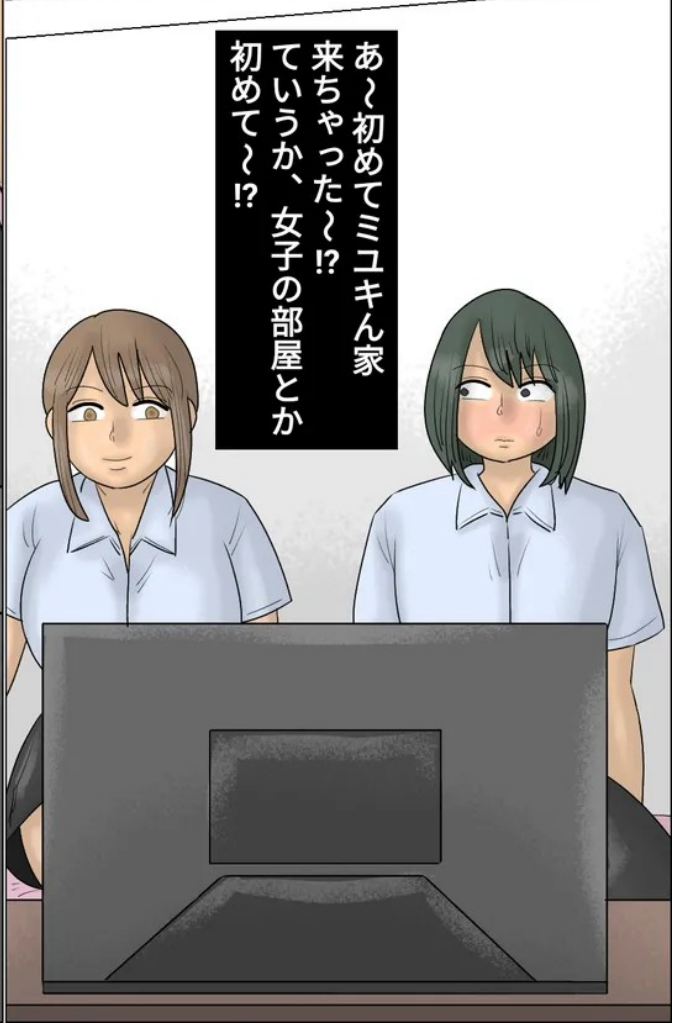
全然、集中できない
んだけどー！笑



ほらっ…。
カケルの好きな
お面セイバーの
ライブル出てきたよ。



あゝ初めてミュキん家
来ちゃったく!?
ていうか、女子の部屋とか
初めてく!?



ああっ…。ホントだ…。
やっぱりライバルの方も
かっこいいんだよね。笑

はっ…!?
その声は…
お面シルバー!?

緊張をなんとか
ごまかそう…。

えっ…。
ちよっとシルバー…。
私にはセイバーが
いるの…あっ…。

いいじゃないか…。
少しだけだよ…。

あっあっ…。
ちよっと…。

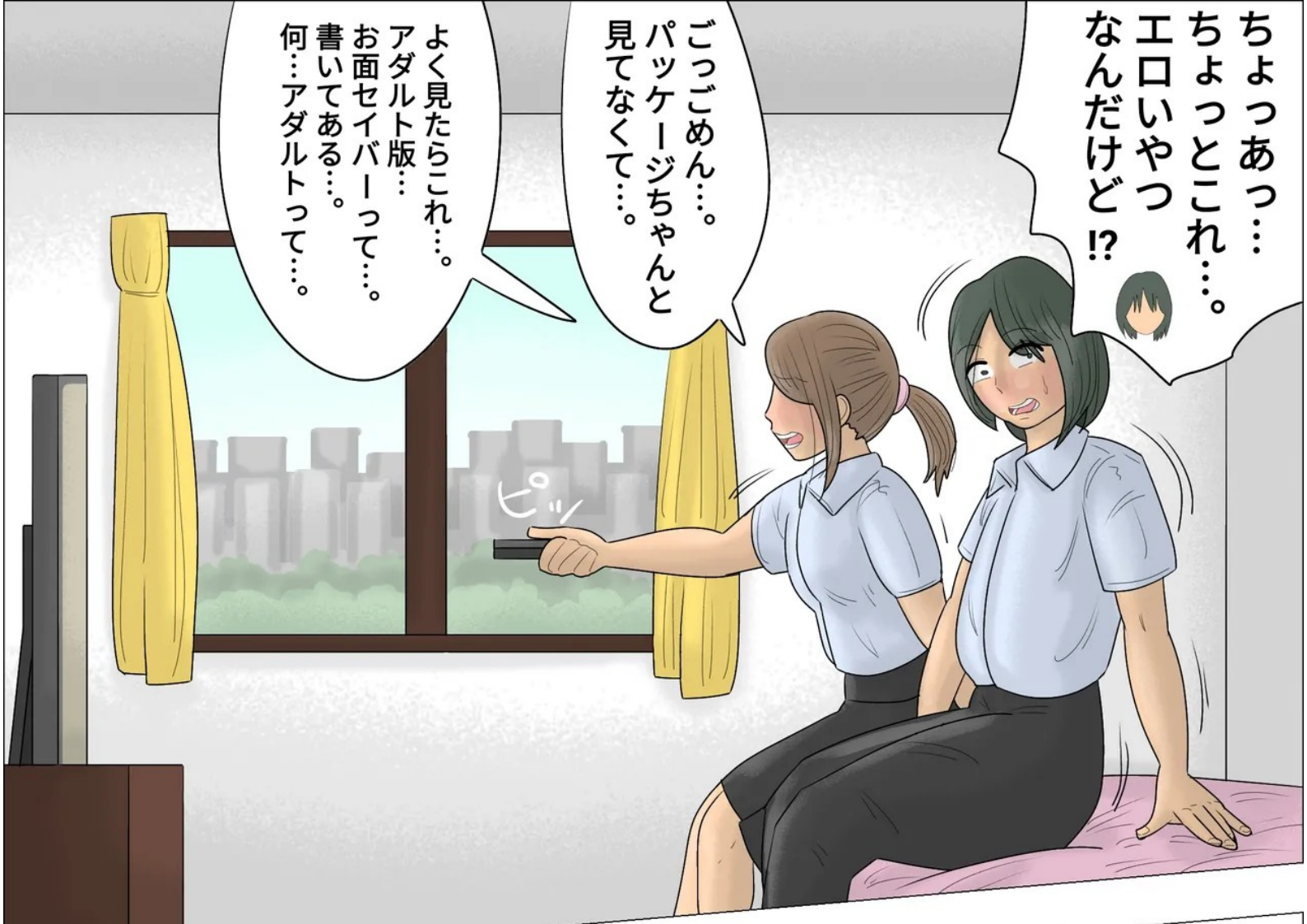
カーッ

カーッ

ちよっあつ…
ちよっとこれ…
エロいやつ
なんだけど!?

ごっごめん…
パッケージちゃんと
見てなくて…

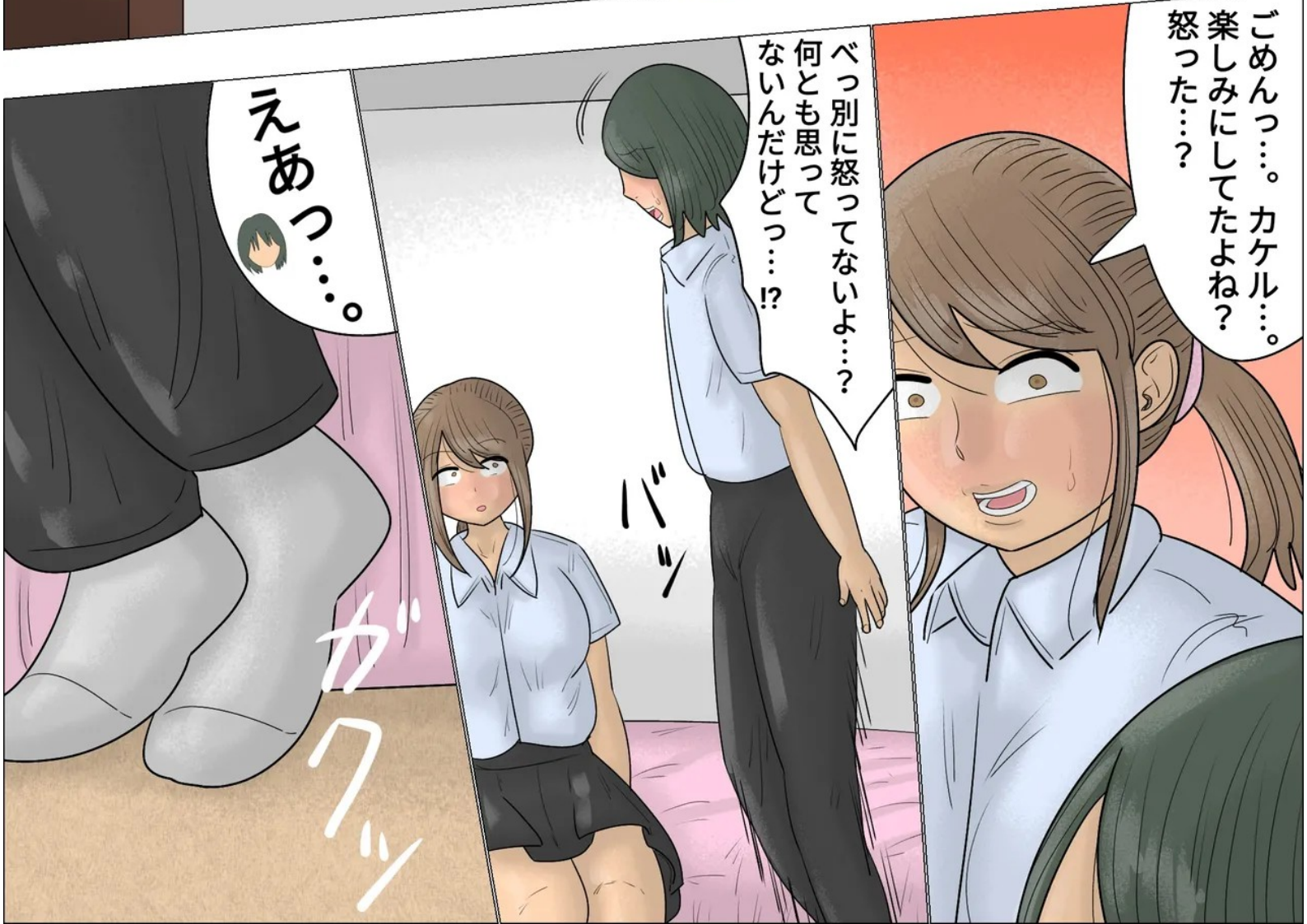
よく見たらこれ…
アダルト版…
お面セイバーって…
書いてある…
何…アダルトって…

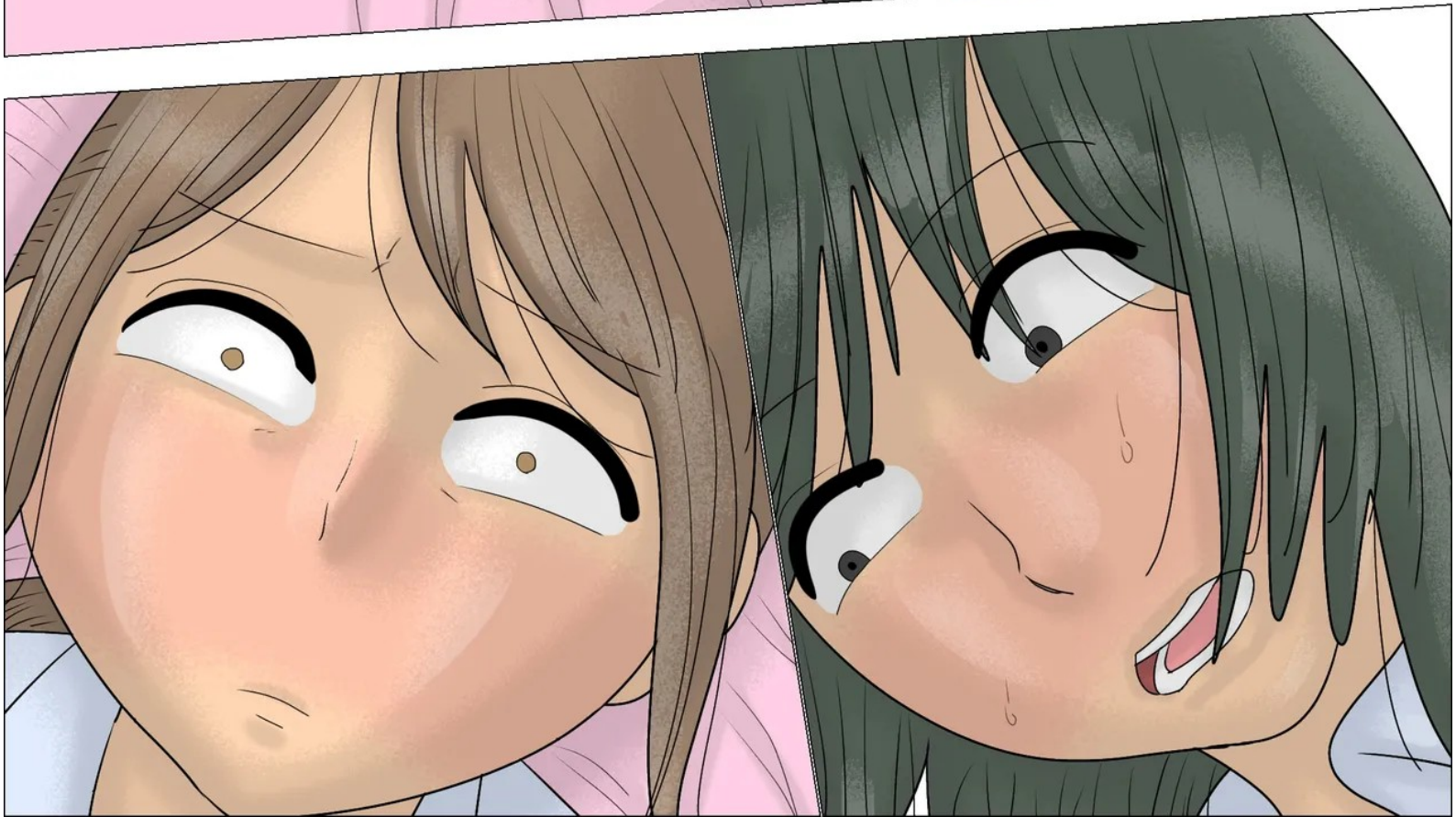
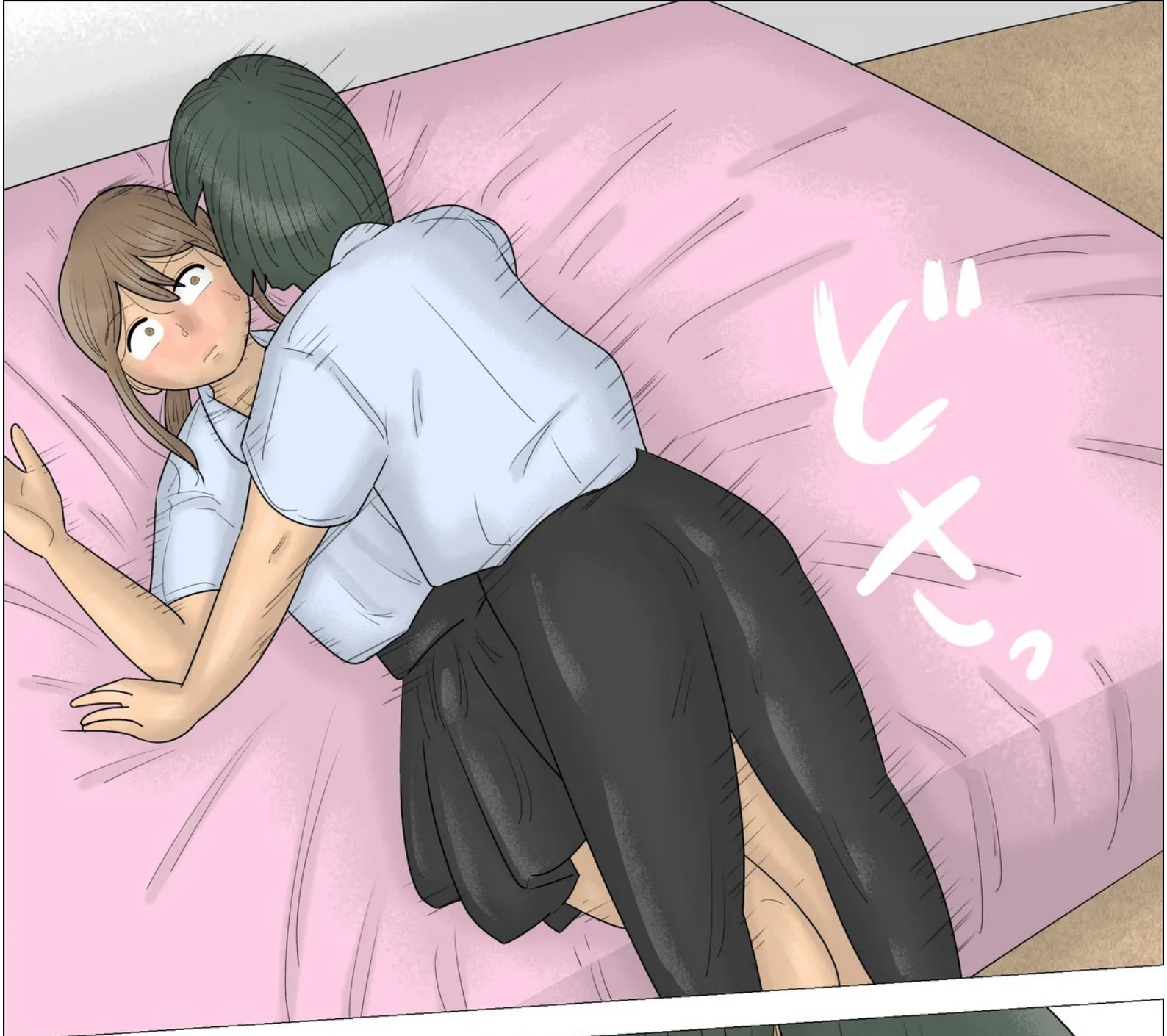


ごめんっ…。カケル…
楽しみにしてたよね？
怒った…？

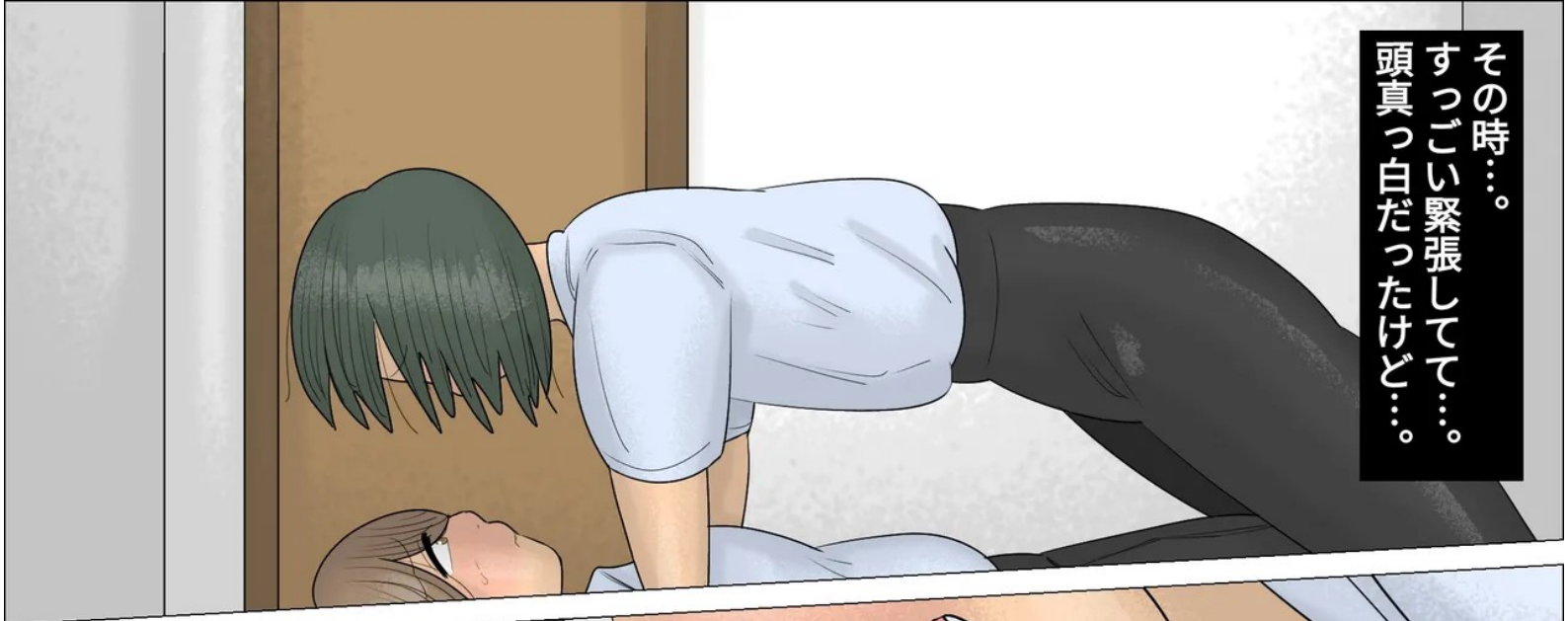
べっ別に怒ってないよ…？
何とも思っ
ないんだけど…!?

えあつ…

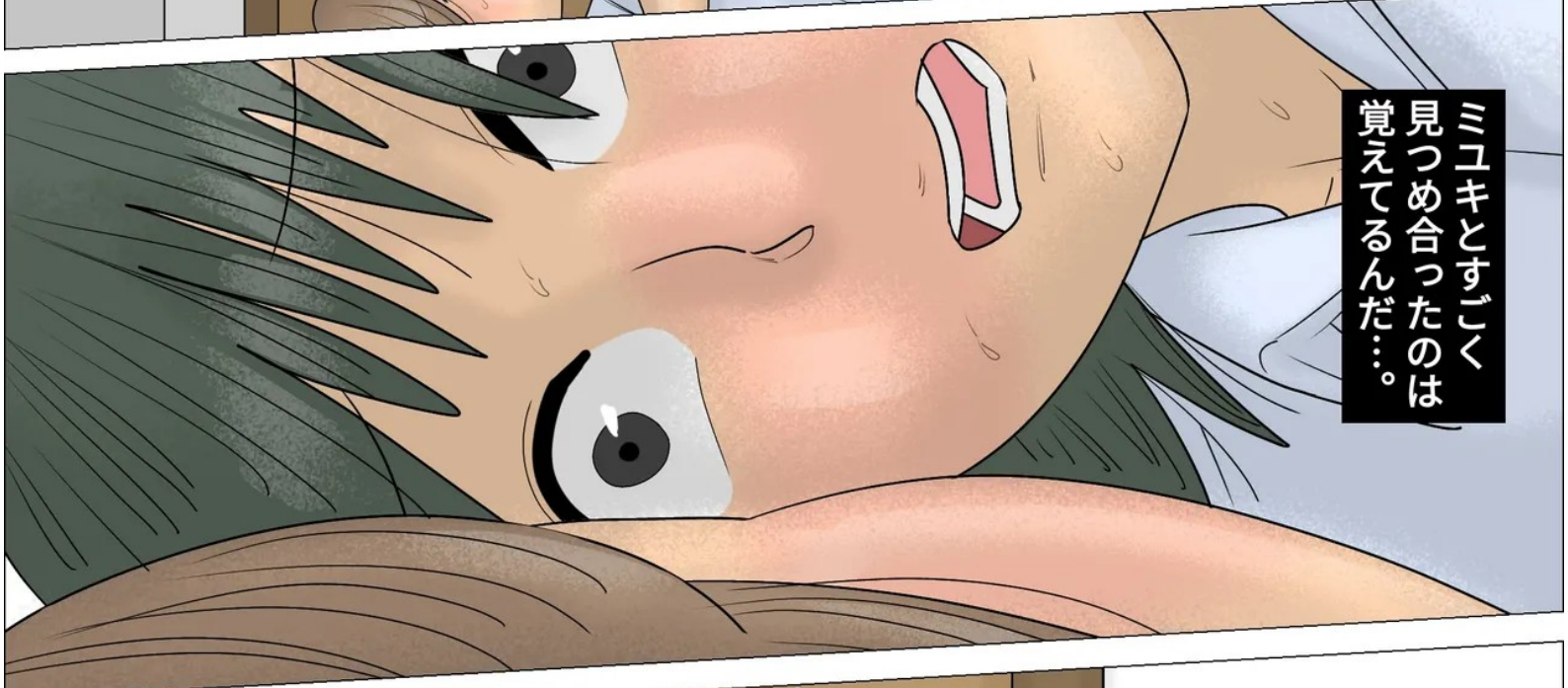





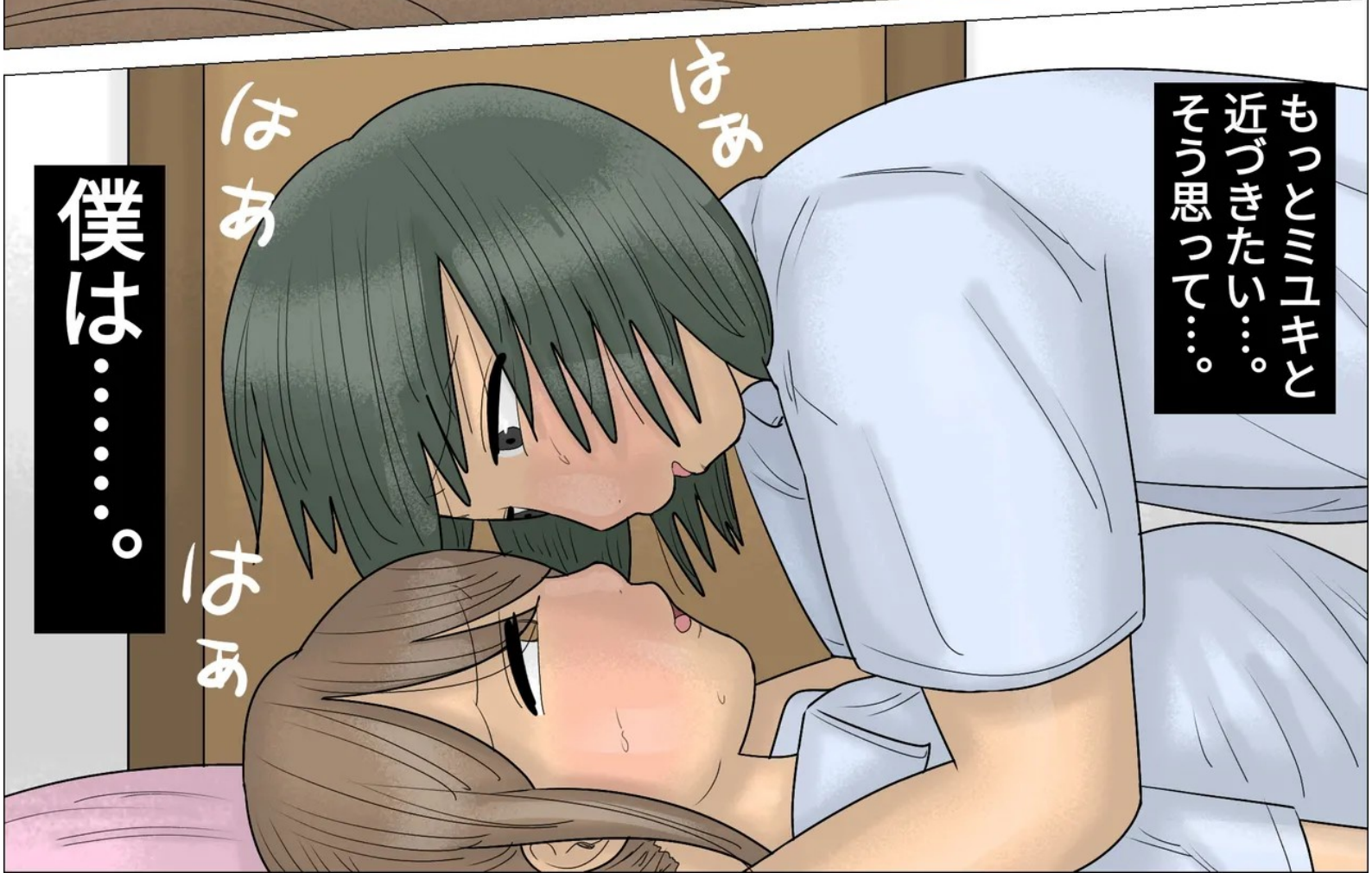
その時……。すっごい緊張してて……。頭真っ白だったけど……。



ミュキとすごく見つめ合ったのは覚えてるんだ……。



もっとミュキと近づきたい……。そう思ってた……。



僕は……。

お菓子とジュース
持ってきたわよ！

ビクッ

ガチャッ



ママっいつつも
部屋入る前は
ノックしてって
言ってるじゃん!!

さっ



あらっごめん笑
忘れてたー笑

あっそういえば、
カケルくん、
もう遅い時間だし
泊まっていけば？

えっでも…



いいのよ。
遠慮しないで。
ね……？



お言葉に甘え
ちやっただけど…。

夜ご飯も
いただいちゃっ
ただけど…。

ぴ
ちや

ほ
ちやっ

はあ。ミユキの家の…。
お風呂……。ダメだ!!
変なこと想像するなっ…。

カケルくん。

がらっ

ちやっ
ほん

えっちよっ!!
ママさん!?

ちよほっ

まだ僕...。
入ってて...。

背中流しに
来たのよ〜笑



いやっ...。
あのなんで...。
恥ずかしいん
ですけど...。

ああ、いいのいいの。
遠慮しないで笑
おばちゃん、
旦那の背中とかも流してて
慣れてるから。

いや...、
そういう問題じゃ
ないんですけど...。

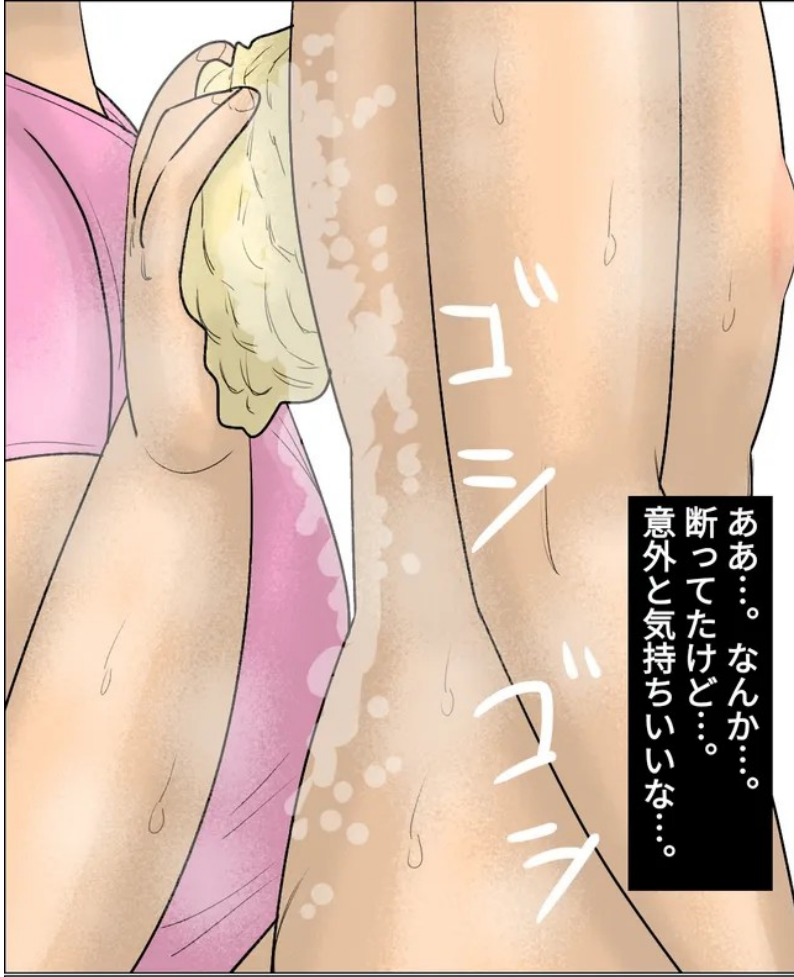


なんかいつの間にか
洗われてるんだけどー!?



遠慮しないで、
かゆいところあったら、
言ってちょうだいね笑

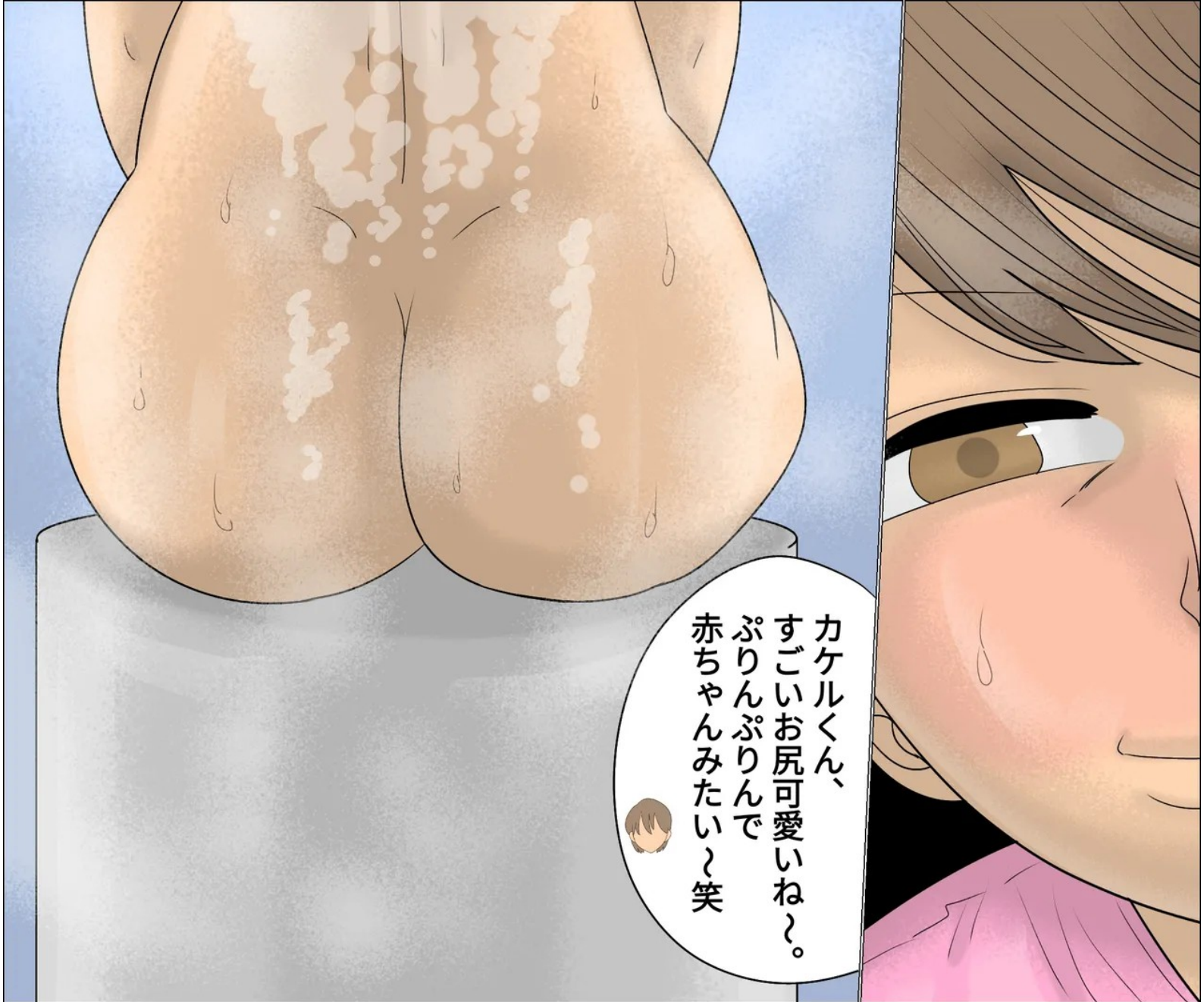
ああ…。なんか…。
断ってたけど…。
意外と気持ちいいな…。



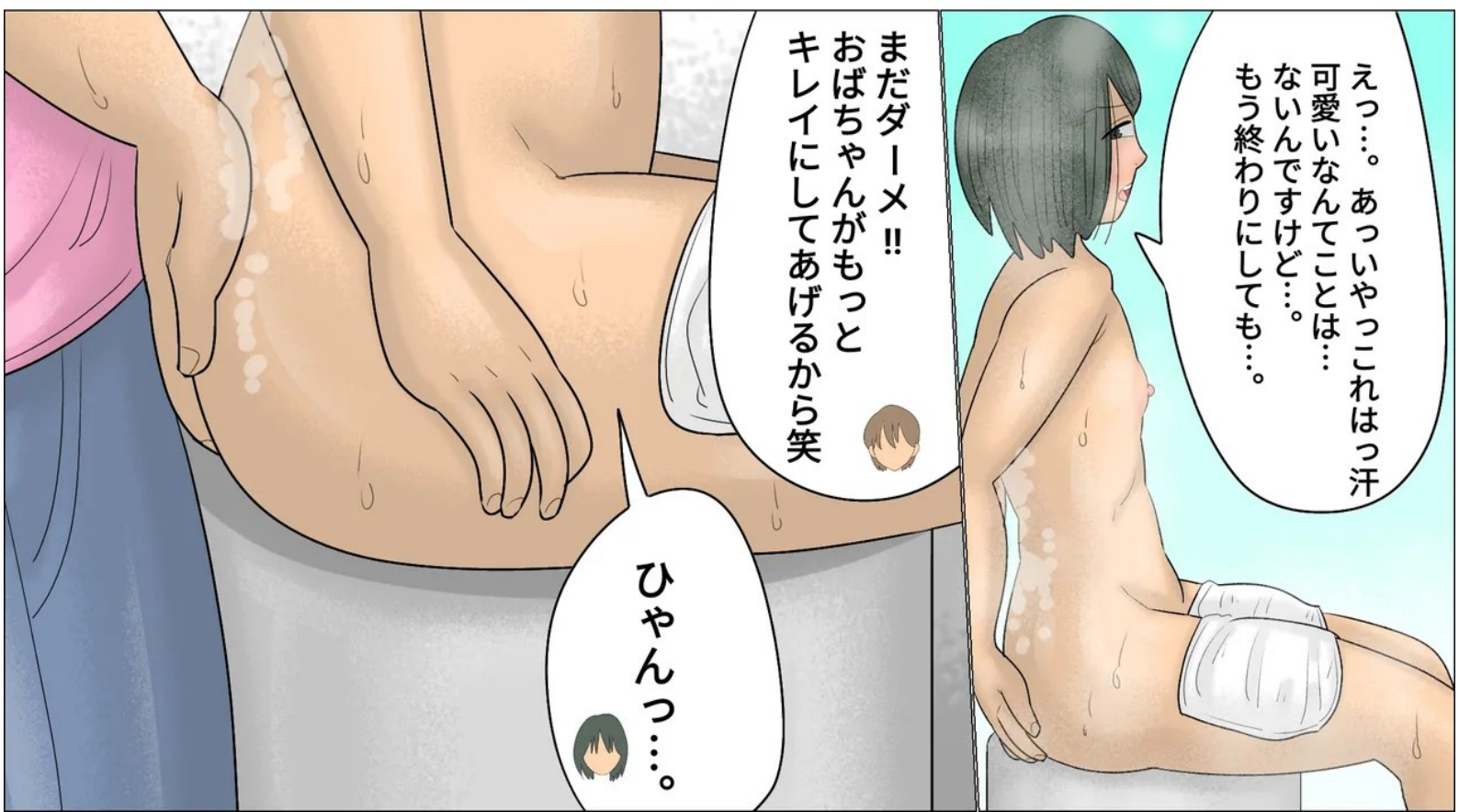
って…。
ゆったりしてる
場合じゃないん
だけどー汗



こんなとこ、
ミユキに
見られたら…。



カケルくん、
すごいお尻可愛いね。
ぷりんぷりんで
赤ちゃんみたい〜笑



えっ…。あついやつこれはっ汗
可愛いなんてことは…
ないんですけど…。
もう終わりにしても…。

まだダメ!!
おばちゃんがもっと
キレイにしてあげるから笑

ひゃんっ…。



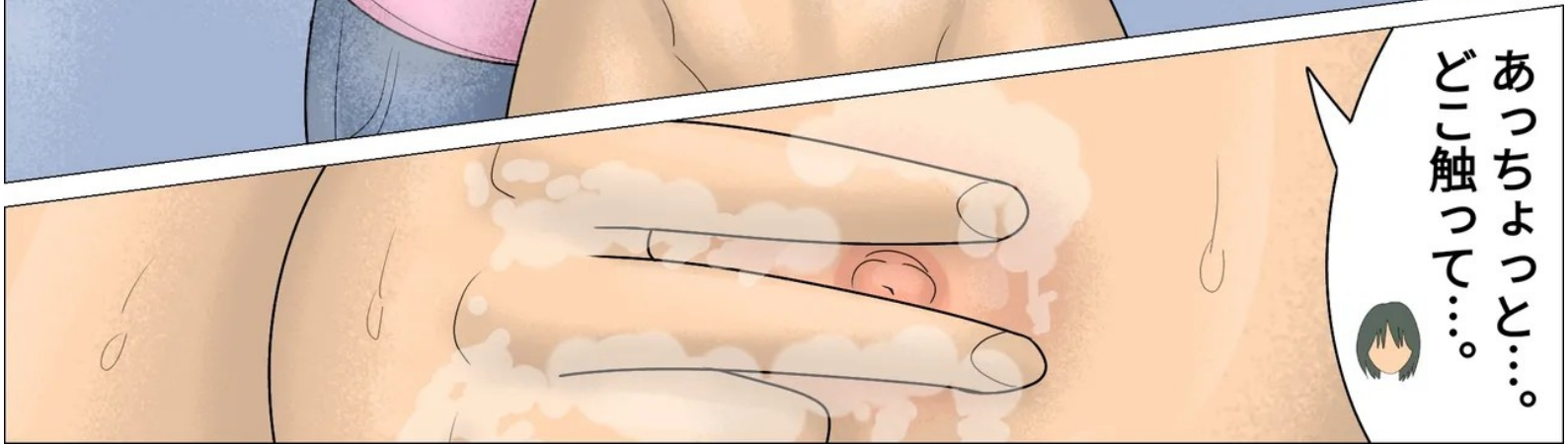
じゃあ、今度は…。

冗談だってば！笑
スキンシップよ。
スキンシップ！

あの…。
からかわないで
ほしいんですけど…。



前の方も洗って
こっかなと笑



あっちょっと…。
どこ触って…。



ちよっとやだ
何変な声出してんの？笑
カケルくん？笑



ただ洗ってる
だけだよ？笑



あつ…。
すみません…。



え？なんつ…。
その…。

はい…。
付き合ってる…。
ますけど…。



ねえ？もしかしてさ…。
カケルくんと
ミュキってさ。



付き合ってるの？



へえ。やっぱり
そうだったんだ！
あの娘そういうの
教えてくれないんだよね！

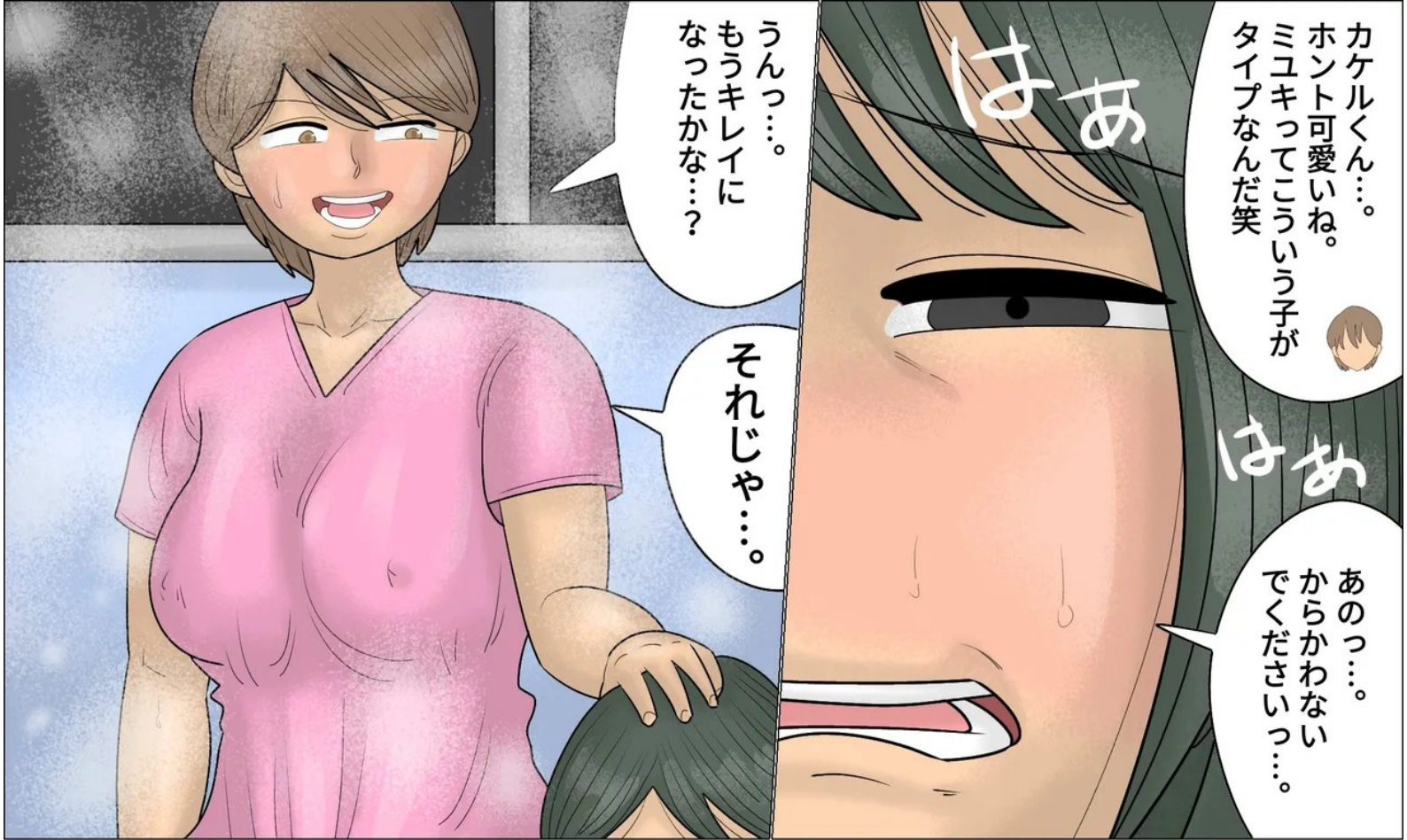
あの…。
ママさん…。

そこは…。
洗わなくても…。
いいんですけど…。

んー？なんでー？
ここ、めちやくちや
汚れたまりやすいからさー！

しっかり
洗わないとー！

ダメですって…。
ママさんっ…。



カケルくん…。
ホント可愛いね。
ミュキってこういう子が
タイプなんだ笑

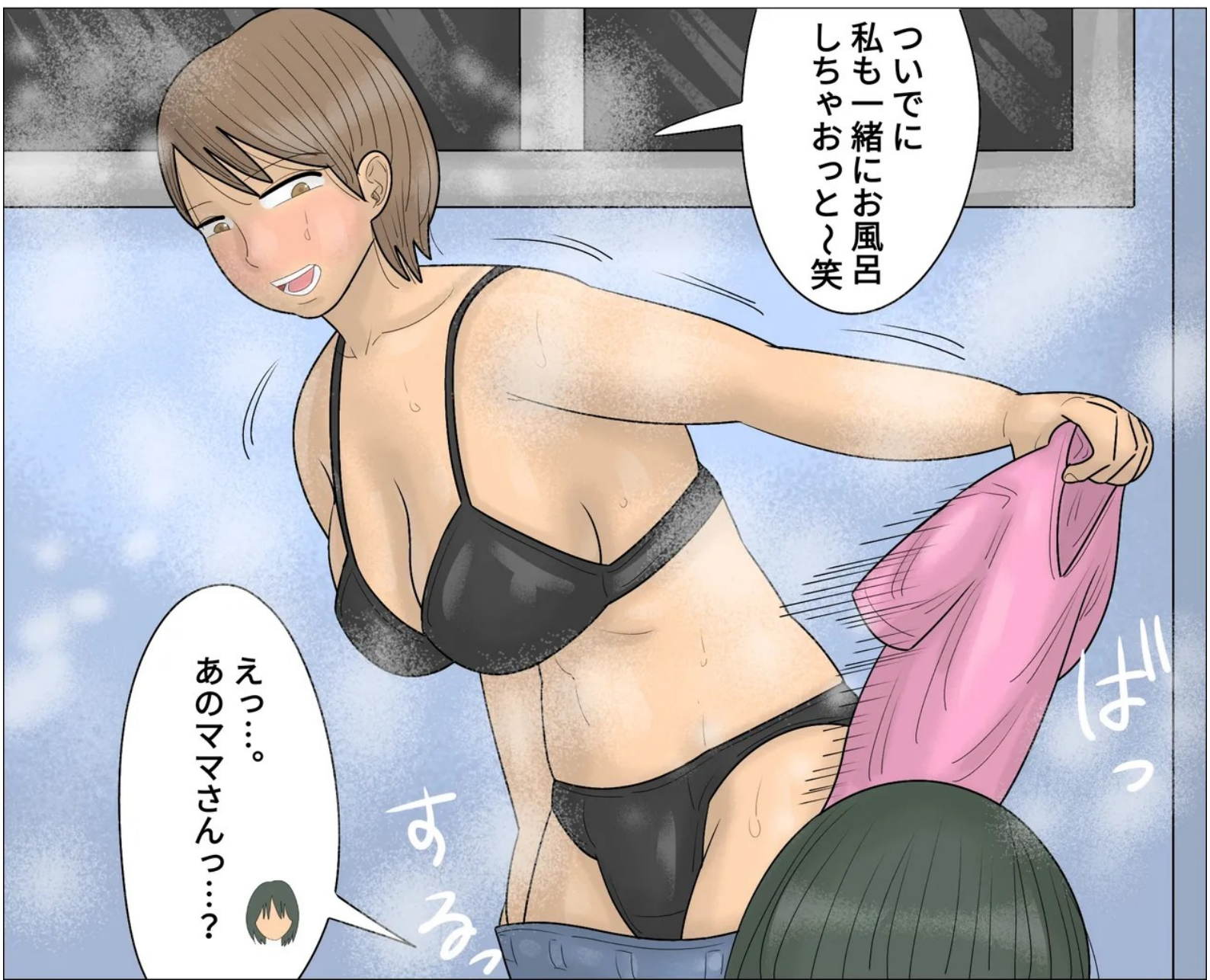
はあ

うんっ…。
もうキレイに
なったかな…？

それじゃ…。

はあ

あのっ…。
からかわない
てくださいっ…。



ついでに
私も一緒にお風呂
しちゃおっと笑

はっ

えっ…。
あのママさんっ…？

するん



全然、恥ずかし
がらなくていいよ。
若い女の子ならまだしも、
もうおばちゃんだしさ。

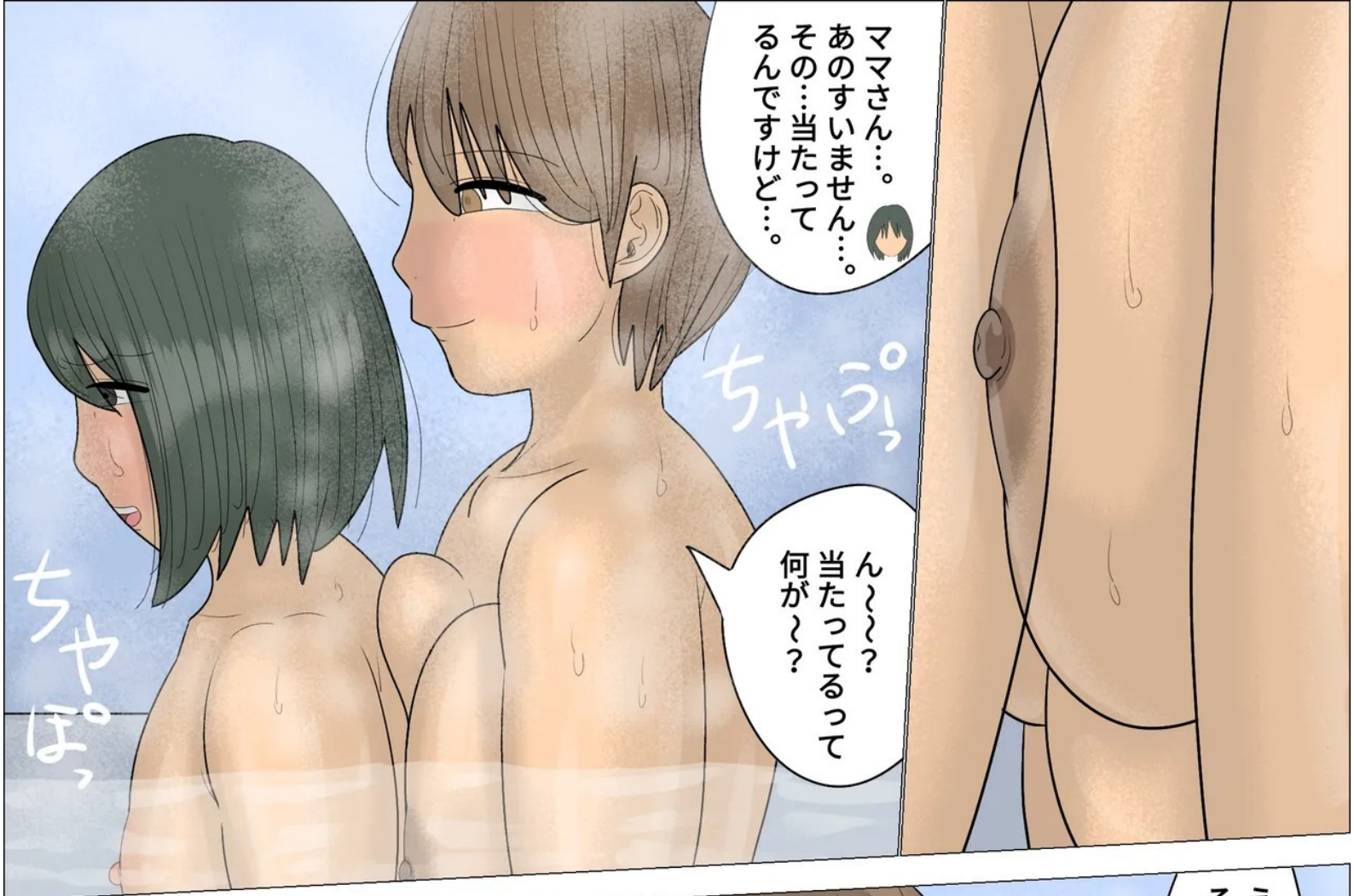
いや……。
そういう問題じゃ
ないんですけど…。



あの…。ママさん…。
僕もう上がっても
いいですか…？

だーめ。寂しいこと
言わないでよ。
ママ、カケルくんと
もっと一緒にお風呂
入りたいな。

すごく恥ずかしいん
ですけど…。



ママさん……。あのすいません……。その…当たってるんですけど…。

ちやぽっ

んんん？
当たってるって
何が？

ちやぽっ



えっ……。そのなんていうか…。

娘の彼氏なら、
本当の息子みたいな
もんなんだからさ。

カケルくんさ。ママさんじゃなくて、ママって、呼んでね。

えっ…。その…。
恥ずかしいっていうか。



えいつ笑

ちやういっ

ちやういっ

ひゃんっ…!!



あはは笑
ひゃんっ…だって笑
可愛い笑

やめて
くださいよ。



えくやだ笑
だってママっ言っ
てくれないんだも
ん笑



えく…。
ミユキの
ママさんですし…。



ていうか、
どこ触って…。





言うこと聞かない子は
イタズラしちゃうぞ〜笑

ちやぽっ

あつやめっ…。



これは…。
我慢して…。
言うしか…。

あの…。



ママ…。やめて…。
お願い…。します。

ちやぽっ

あっ

…。
ママ…。
やめて…。
お願い…。

敬語はダメ。

いい子ね〜笑、
安心して〜。
ママがカケルちゃんの
いろ〜んなどこ〜、
洗ってあげるから〜…。

そっ
そんな〜…。

ここもキレイに
しておかないとね〜。

あつ…。
そんなとこ…。
恥ずかしいん
だけど…。

カケルちゃんの
ママだから、
恥ずかしがら
なくていいんだよ〜。

ほら、ゆっくり
力抜いて〜。

んっ
んっ

くちゅ
くちゅ

あつ…でも…。
ママ…。
恥ずかしいよ…。



なんで律儀に
ママって言うてんだ...
僕...
ミュキが聞いてる
かもしれないのに...

ん？キレイに
なったかな？
ん？まだかな？

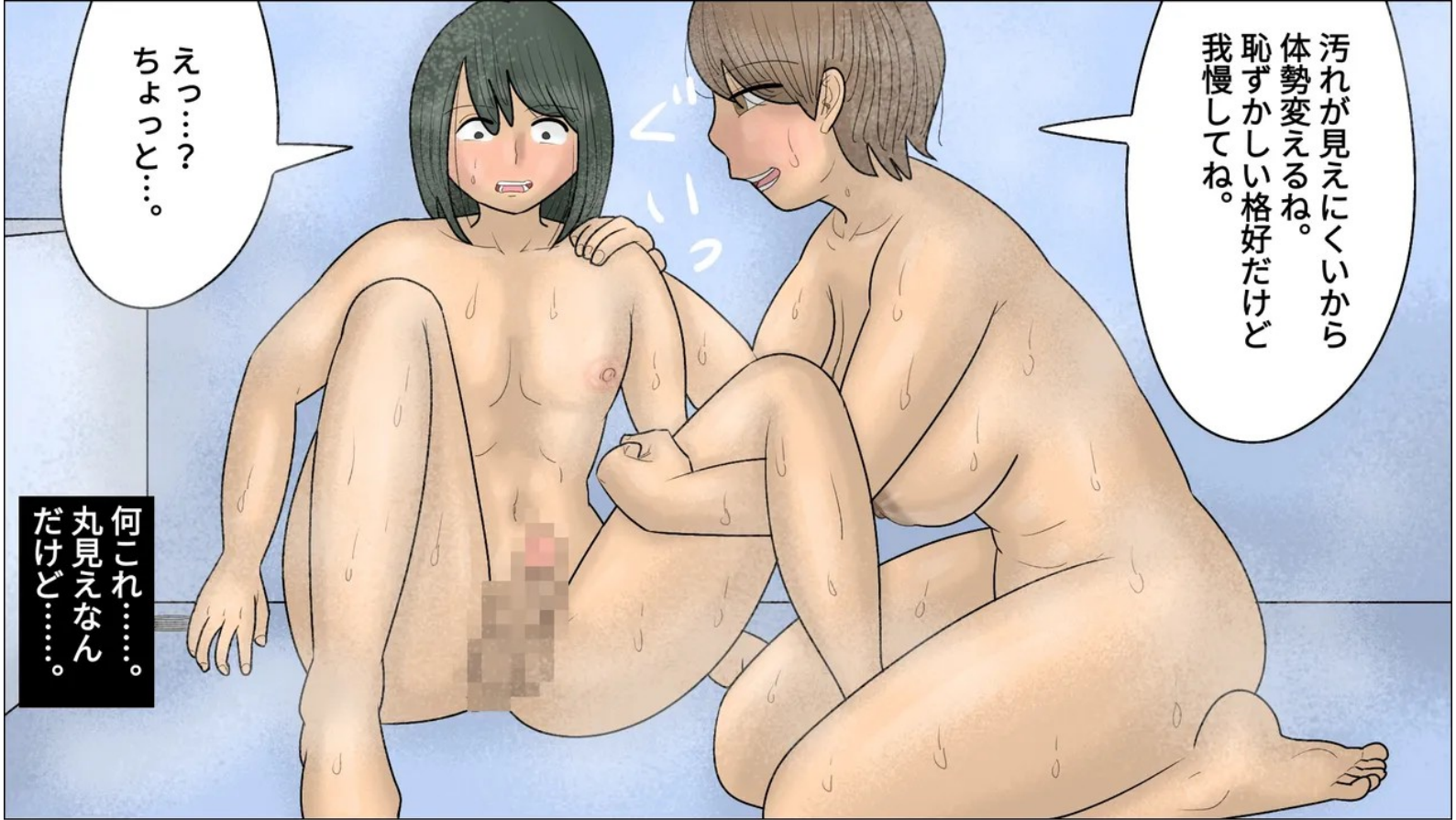
ママっ...もうキレイに
なったんだけど...
もうやめてっ...



ダメだね...
まだキレイに
なってないね...

何ビクビクしちゃって笑
カケルちゃんっただけだからね？
ただ洗ってるだけだからね？

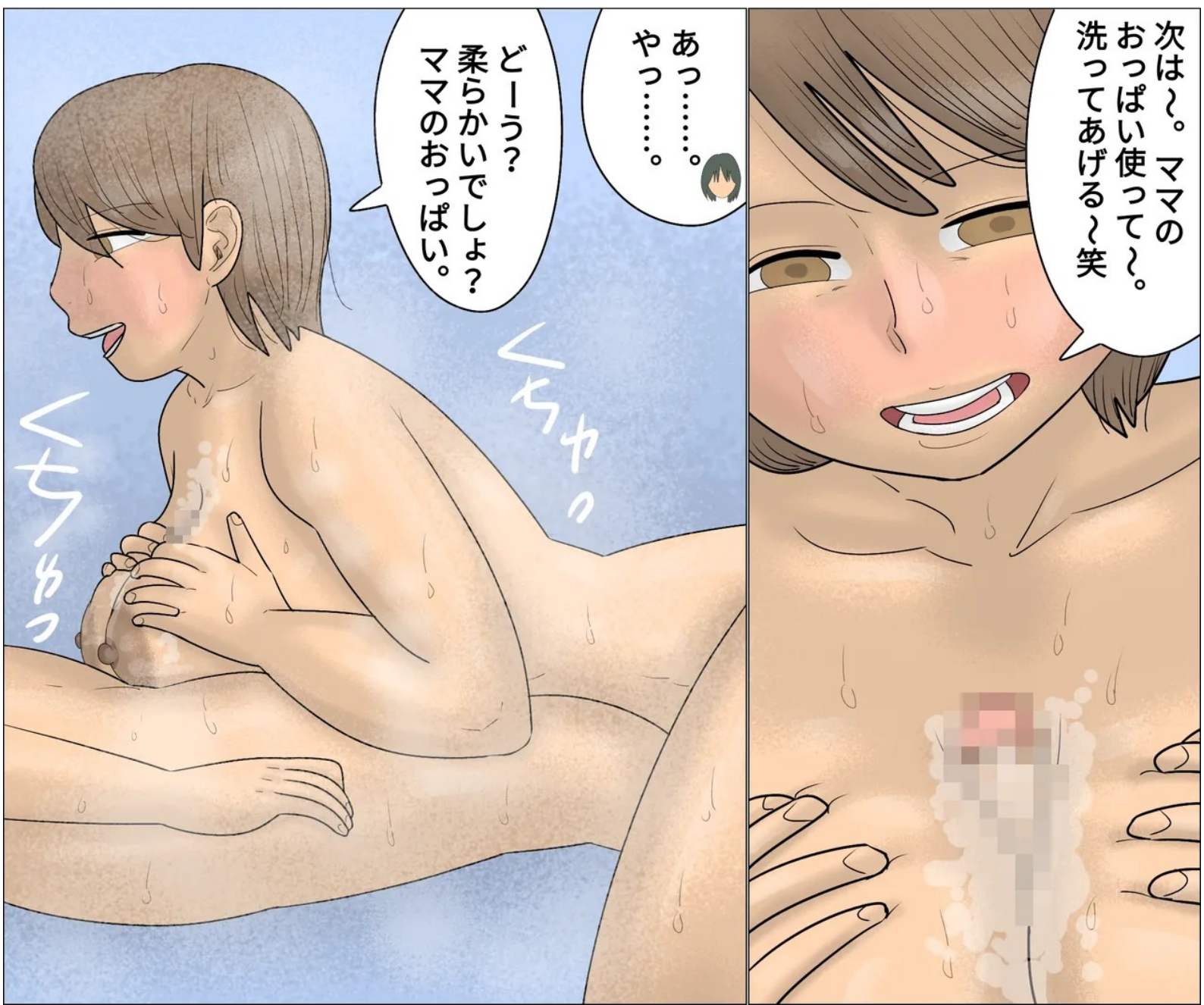




汚れが見えにくいから
体勢変えるね。
恥ずかしい格好だけど
我慢してね。

えっ…?
ちよっと…。

何これ……。
丸見えなん
だけど……。



次は。ママの
おっぱい使って。
洗ってあげる笑

あっ……。
やっ……。

どーう?
柔らかいでしょ?
ママのおっぱい。

くちゅ
くちゅ

くちゅ
くちゅ

なんだろ…これ…。
ダメなのに……。
なんだか気持ち良くて…。

くちゅっ

くちゅっ

ママ…。
やめてっ…。
離して…。

あっ
あっ

ねえ、カケルちゃん、
もうミュキとは
やっちゃったの？

はあ

えっあつ…。
何が…？

えっちよ。
えっちち!!

えっ…？

そんな…。
そんなこと…。

何？わかんないよ？
自分の口で
言っぺらん？

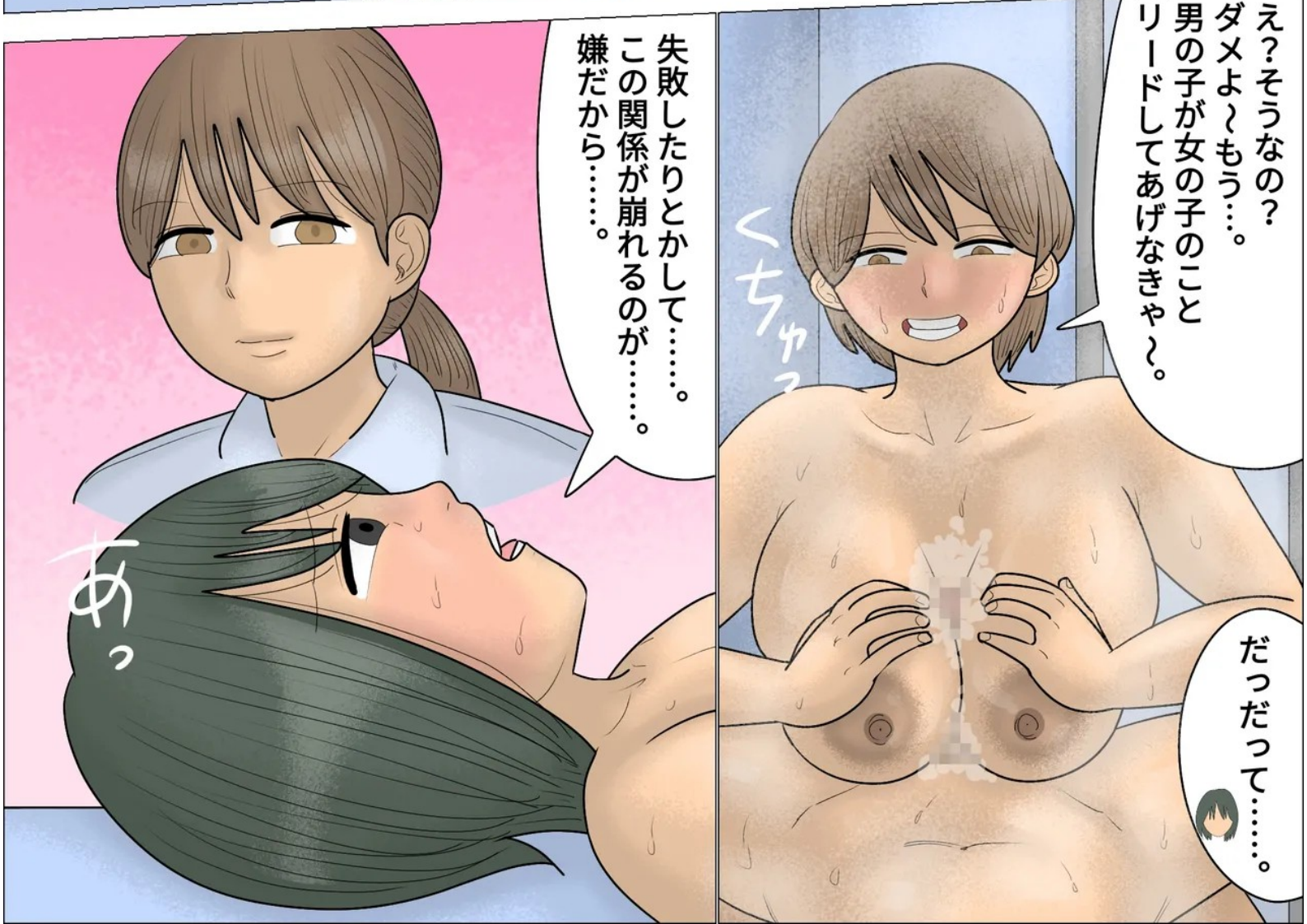


えっちなんで
したことないよ……。

ちゅぽっ

ちゅぽっ

あっ



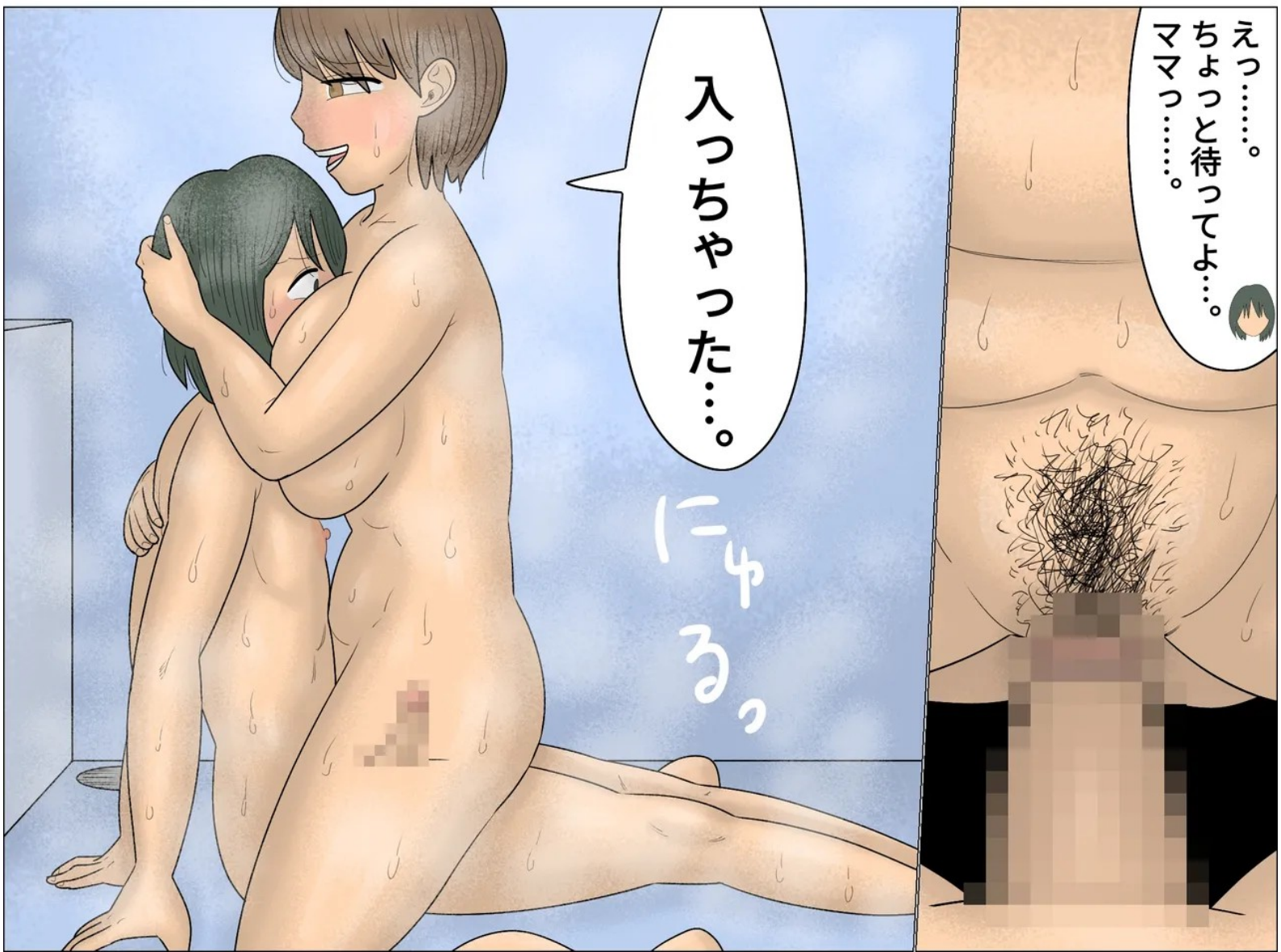
え？ そうなの？
ダメよ！ もう……。
男の子が女の子のこと
リードしてあげなきゃ。

失敗したりとかして……。
この関係が崩れるのが……。
嫌だから……。

くちゅぽっ

だっだっ……。

あっ



えっ…。待って…。
入ってる…。
入ってるんだけどっ…。



やめてよっ…。



くちゅっ

くちゅっ

くちゅっ

くちゅ

だーめ。
ママがえっちの仕方、
教えてあげるんだから。

いつまでも童貞じゃ
ダメなんだよ？



大人に
ならないとね？

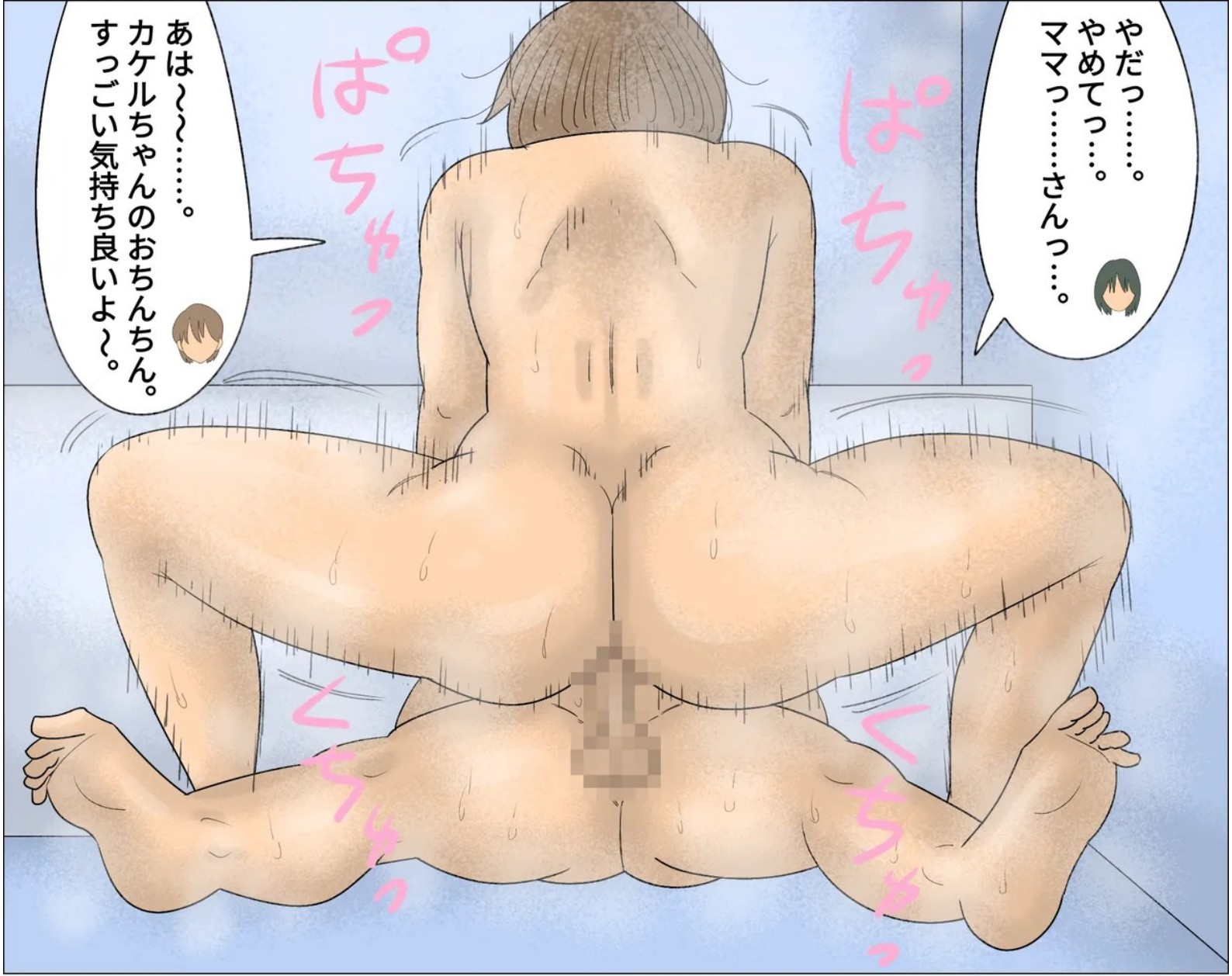


くちゅっ

くちゅっ

くちゅっ

くちゅっ



やだっ……。やめてっ……。ママっ……。さんっ……。

あは〜……。カケルちゃんのおちんちん。すっごい気持ち良いよ〜。

ミュキとセックスする前にし〜っかりママがえっちの仕方教えてあげるからね？笑

ほあ

初めて、女の人とセックスをしてしまっ僕はひどく動揺してしまっ……。

はちゅっ

何よりも…。
初めての相手が
彼女のお母さんということに
罪悪感を感じてしまい…。

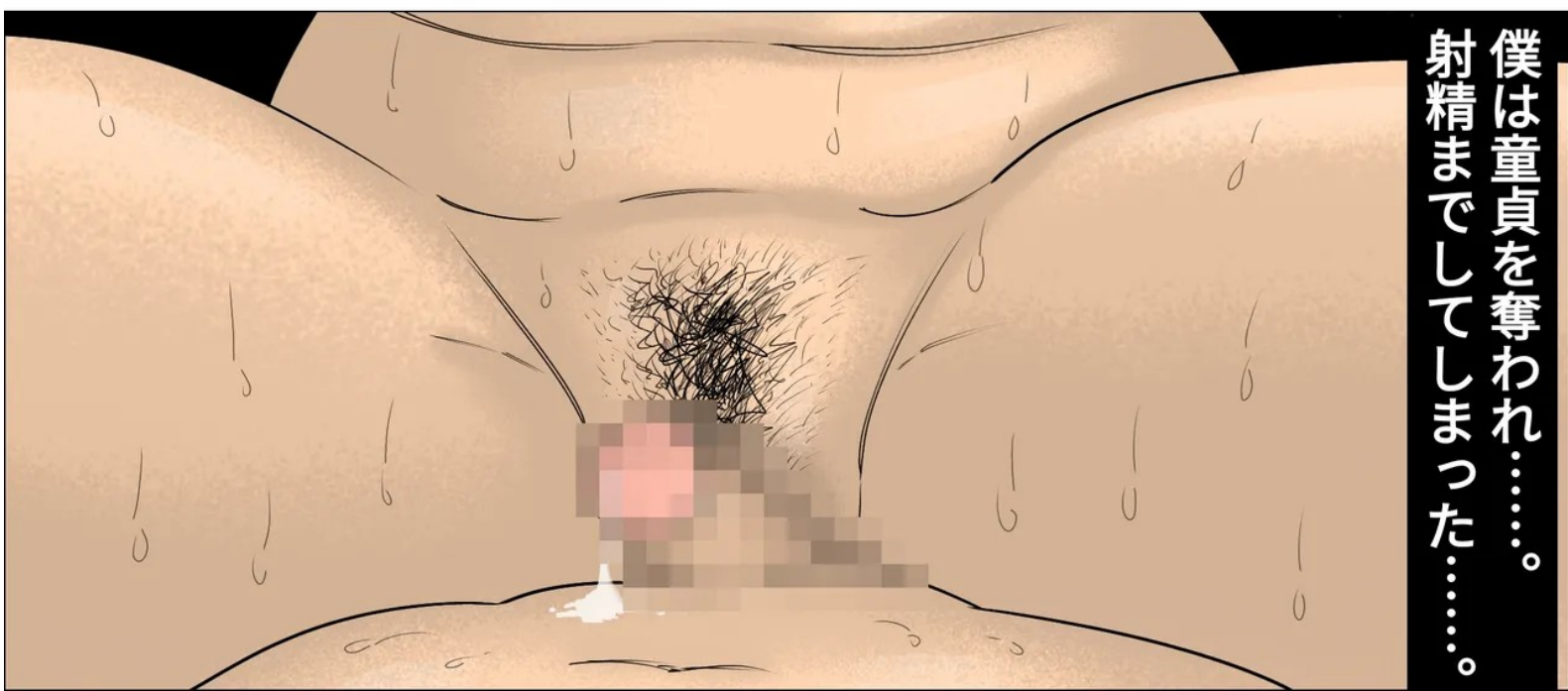
あゝ初めてのえっちで
射精できたねえ笑
えらいえらいと笑

あつ……。

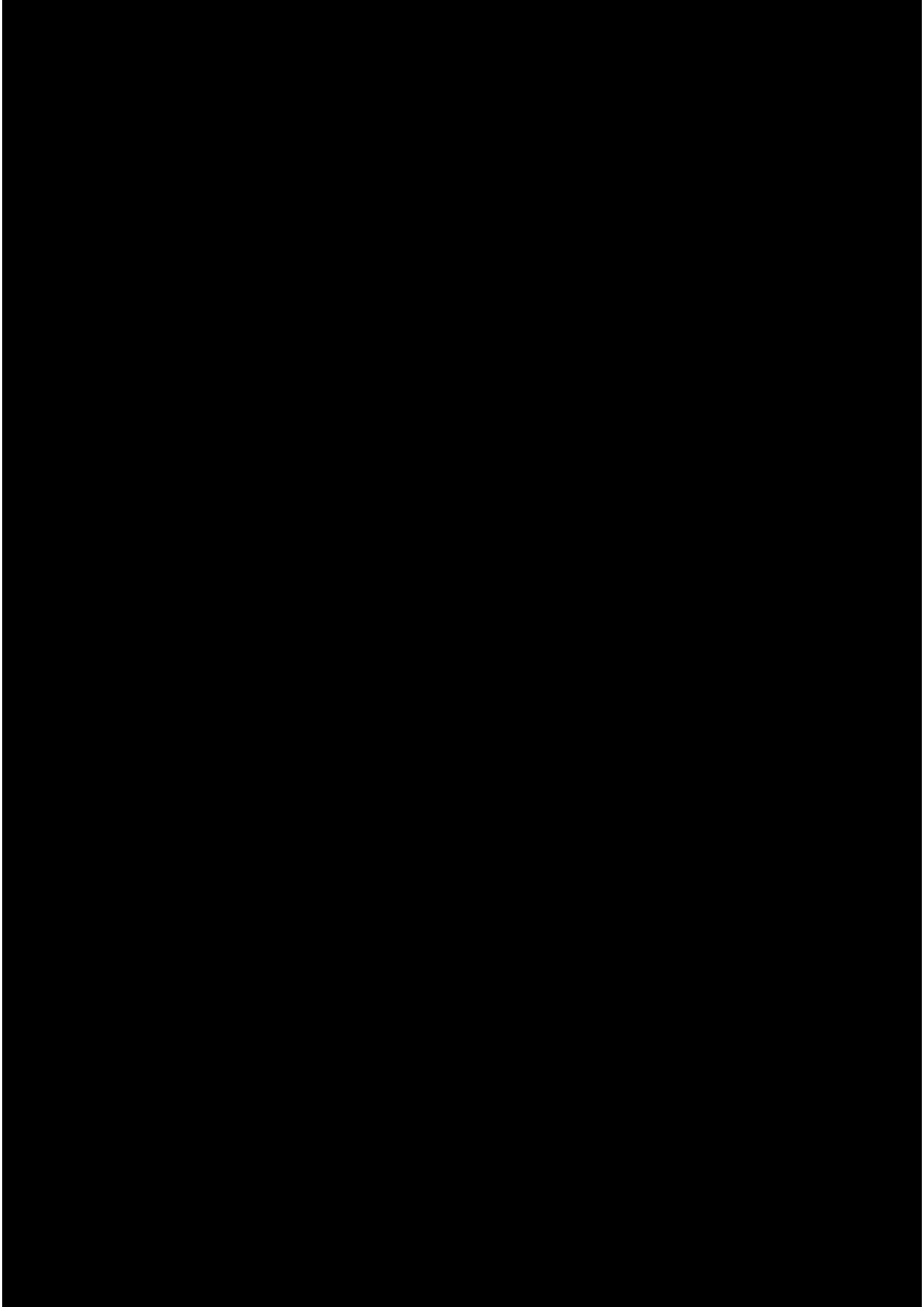

ほんっ
ほんっ

とひゅっ

あっ



僕は童貞を奪われ……。
射精までしてしまった……。



ねえ、
カケル…。

カケル…？

え…？

もう寝るよ…？
明日は一緒に映画
見に行くんだからねっ。

男らしく
エスコート
してよね？

……うっ。
うん…。

任せてよ…。

僕さっきまで…。
ママさん…。
なんで…。

じゃあ、
おやすみ……。
電気消すよ。

うんっ……。
おやすみ……。

なんであんなこと……。
ごめん……。ミホキ……。

ねえ……。?

カケル……。

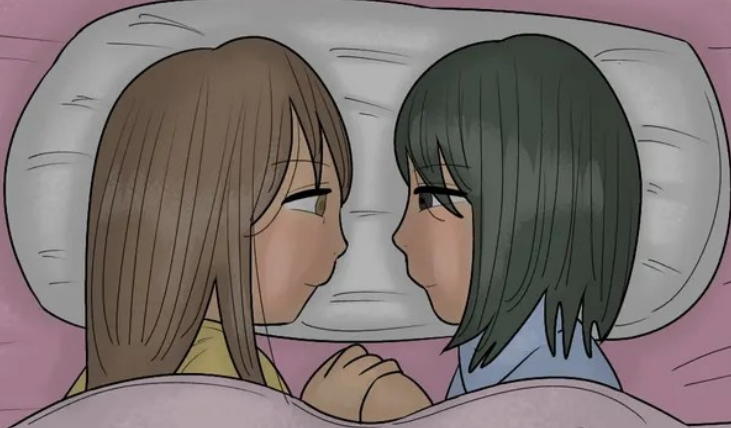
え……？

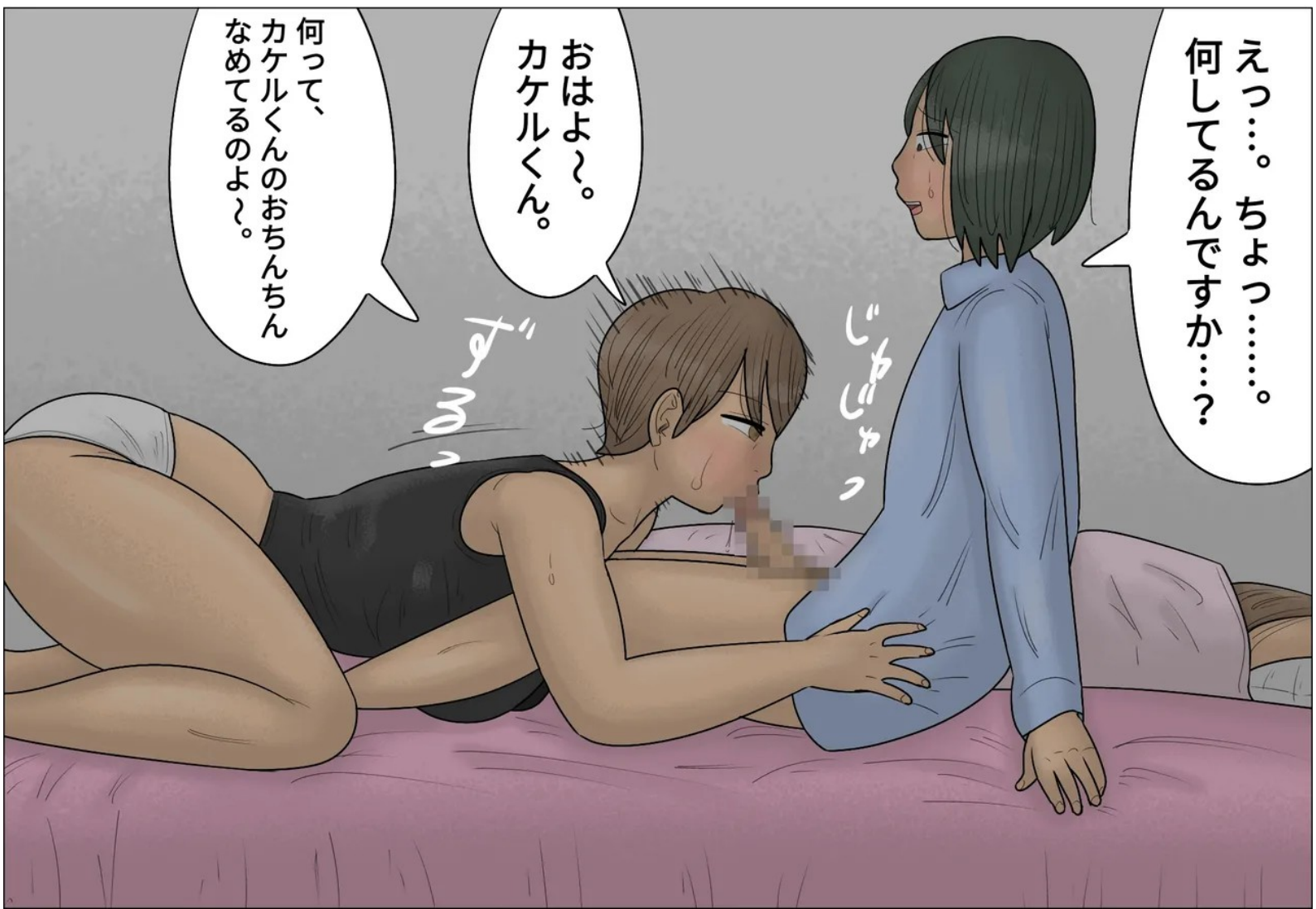
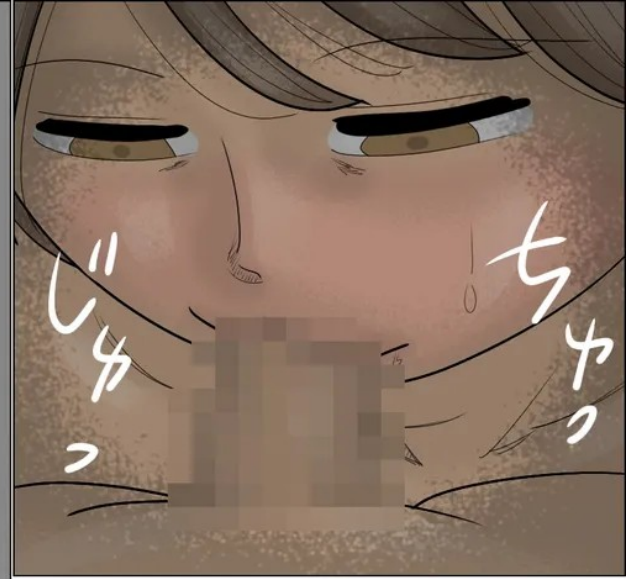
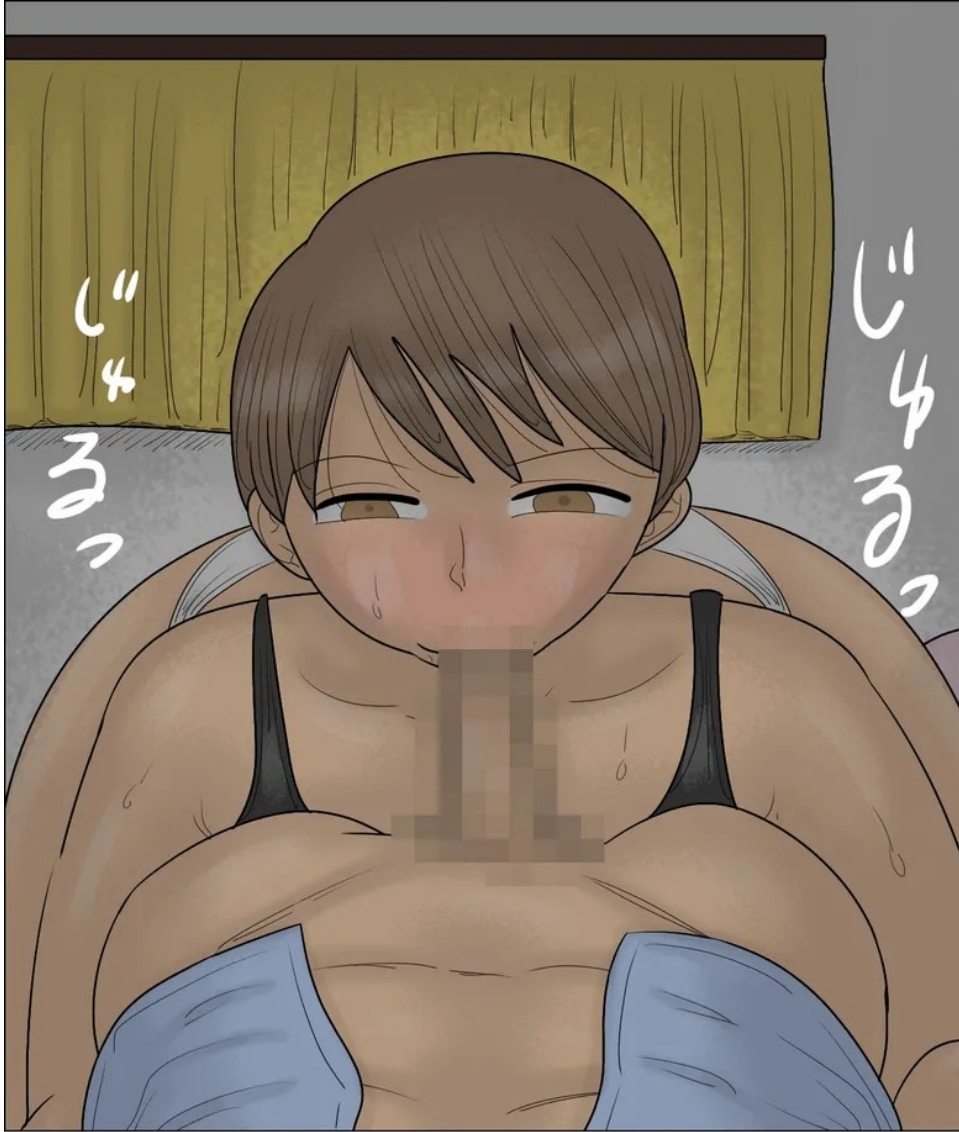
一緒に……。
寝てもいいよ……。

いじめん。。。
ミソキ。。。。

う、うん。。。。

おやすみ。。。。







ずずず

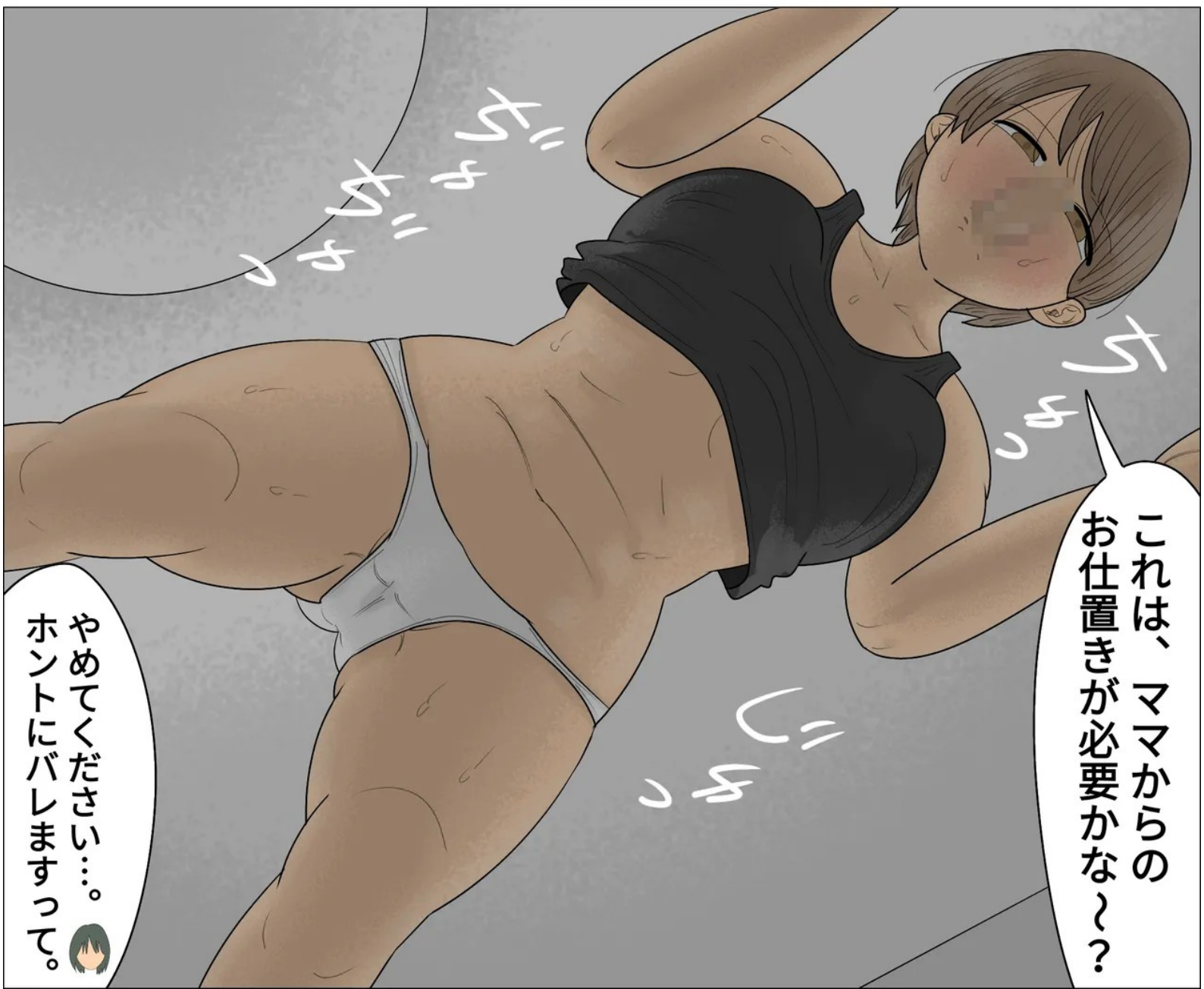
不純異性
交遊だよ？

何言ってるの？
学生のくせに二人で
同じ部屋に寝るなんて…。



やめてっくださいいっ…。
隣でミュキが
寝てるんですけど…。

じゅる



ずずず

これは、ママからの
お仕置きが必要かな？

やめてください…。
ホントにバレますって。

ダメ。ミュキに
手を出せないように
私が性欲解消
してあげるから。

んっ

大人しくママに
お仕置きされなさい。

あっ

あっ

そ、そんなく…。

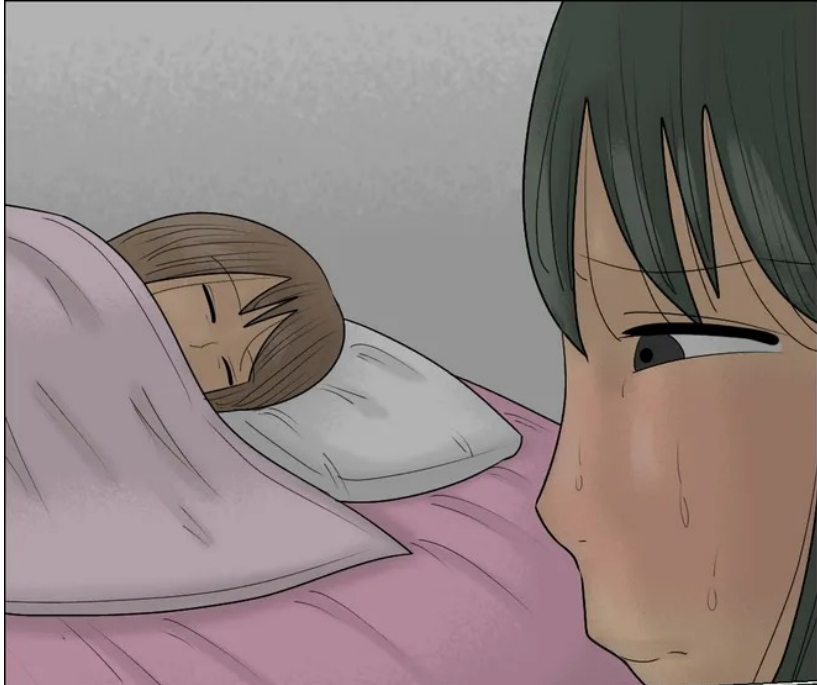
隣にミュキがいるのに…。
まずいっ…。声出ちゃう…。

くちゅっ

もうダメだよ、
カケルくん。
男の子なのに、
こんなに声出しちゃ。

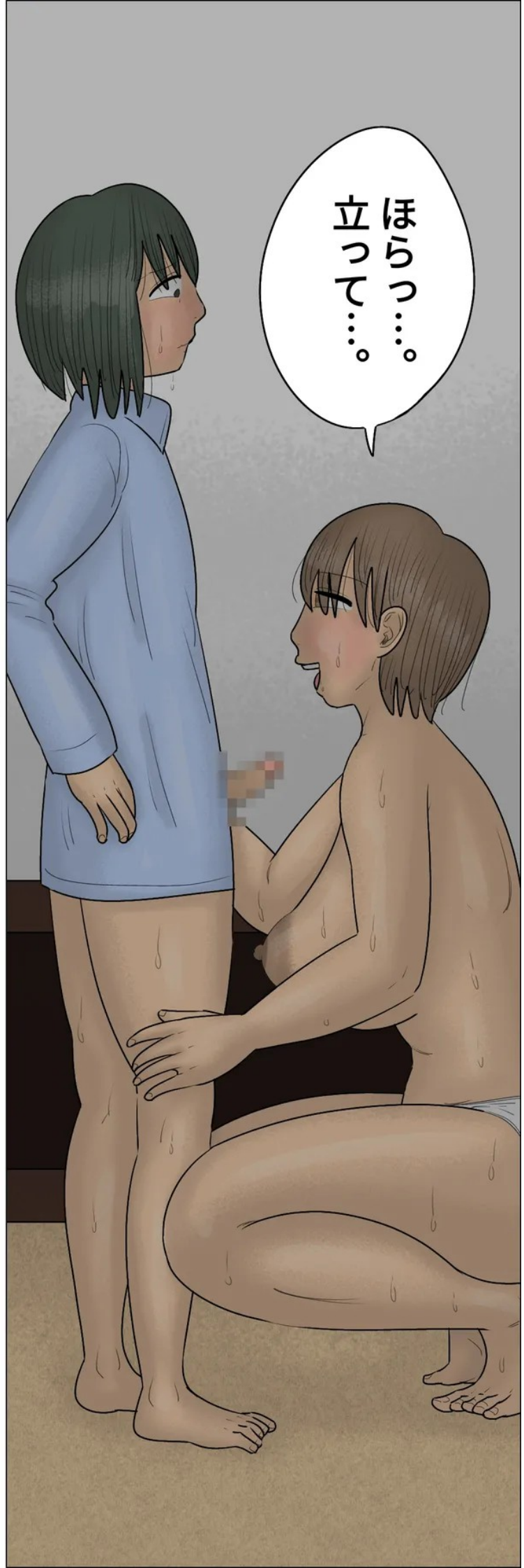
おちんちん、
付いてるんだから。
男らしいとこ、
見せてね？

くちゅっ



どう？ママのフヘラ
気持ち良い？

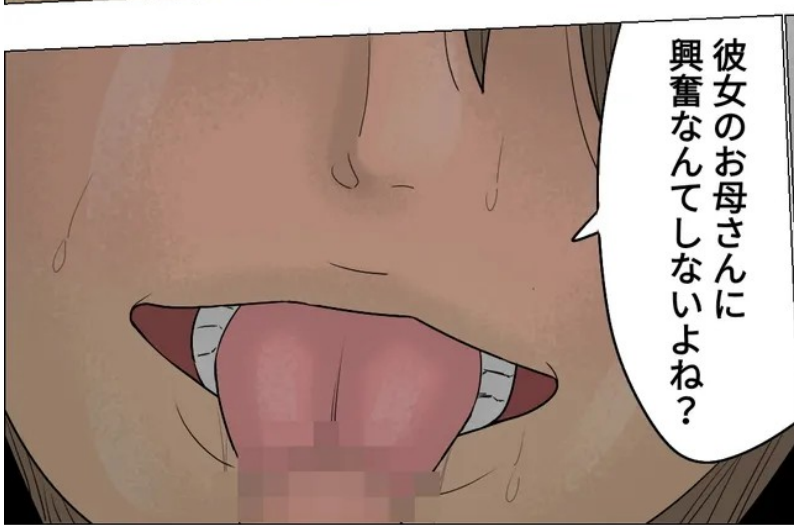
ホントに...。
やめてください...。



ほらっ...。
立って...。



ミュキ…悲しむだろうな。
ママとカケルくんがこゝんな
いやらしいことしてるなんて
知ったら……。



彼女のお母さんに
興奮なんてしないよね？



我慢できるよね？
射精なんてしないでね？
ミュキのこと好きだもんね？



あっ
あっ

ミユキのこと……。裏切りたくない……。隠し通さないと……。

よししょう

だけど……。こんな……。我慢できるのかな……。



やめてくださいつ……。そんなところ……。

はっあっ

くちゅっ

くちゅっ

だめっ。学生のうちから彼女の部屋でお泊りしちゃう悪い男の子には、こうやってお尻の穴でこらしめてあげないかね。





ん〜…。
信じられないなく。
だって…。



違うんです…。
ミユキと僕は…。
お互い好きで…。

そんな不順な思い
なんてなくて…。

はあ

はあ

はあ



カケルくんの…。
おちんちん…。
さっきからすごく
元気になってるし…。

彼女のお母さんで
興奮しちゃう子なんて
信用できないわよ？

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

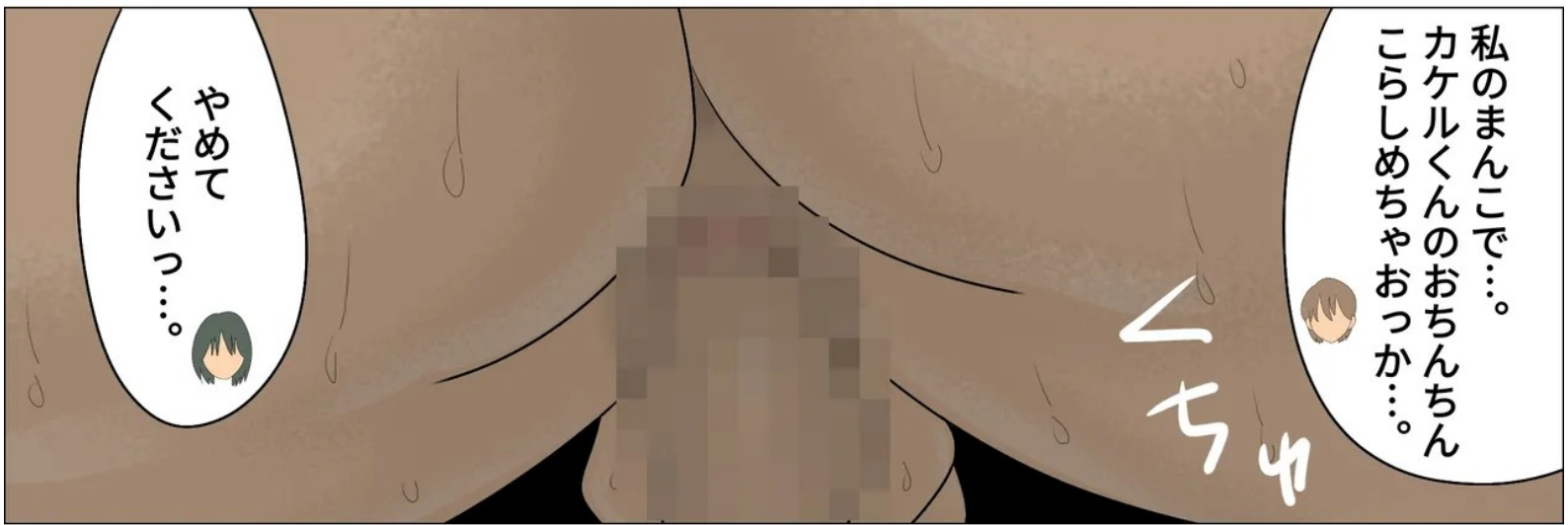


えっ……。そんな…違いますっ…。これは…。



はあ

言い訳はいいのっ…。よくしそれじゃ…。



私のまんこで…。カケルくんのおちんちんこらしめちやおっか…。



くちゅ

やめて
くださいっ…。



ダメ。
入るよ…。

ぎゅ

んっ

ママがカケルくんの
2回目も
奪っちゃうからね笑



入っちゃった...
た...



気持ち良いな...

ああっ...
カケルくんの...
おちんちん...



嘘...
ミヨキが横に...
いるのに...



ねえ…？
カケルくん…？
気持ち良い？

はっ
はっ
はっ
はっ

はっ
はっ

はっ
はっ



ねえ…。カケルくん…。
ホントはね…。ママ…。
カケルくんのことね。

はっ
はっ
はっ

はっ
はっ
はっ



はあ…





初めて見たときから…。
可愛いなっ…。
…て思っ…。

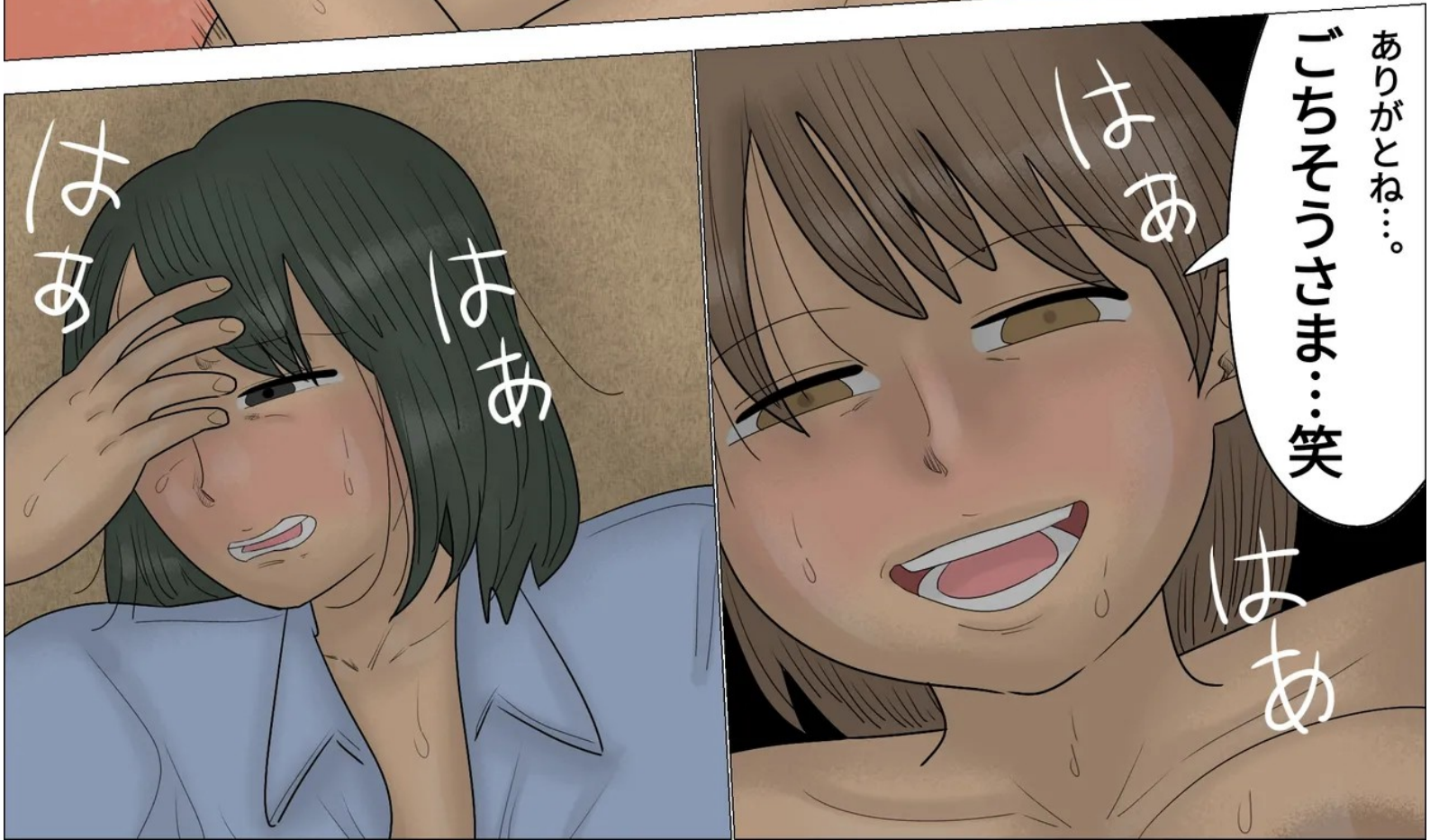
それで…。
童貞もらっちゃっ
たんだ…。

ほんっ

ほんっ

ほんっ

ほんっ



ありがとね…。

ごちそうさま…笑

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ。童貞くんのおちんちんってなんでこんなにいいんだろ。



ぎゅっ

ほらっ…。こっち来て…。

ほら。また入っちゃうよ。ミユキのお母さんのまんこだよ。



やだっ…。やめてください…。



あ

じゅっ

あつ…。大っきい…。

この人はミュキのお母さんなのに…。

なんてことを考えていると…。したくなんかないので、すごく勃起した…。

ミュキのことを育ててくれた女性で、僕が一番セックスしてはいけない人なのに…。

ぱんっ
ぱんっ

ねえ、カケルくん…。ミュキの横になった途端に勃起してるんだけど…。

カケルくん…もしかして変態？笑

ちっ違いますっ……。

ぱんっ
ぱんっ

あっあっ

カケルくんは
もうママのものだから…。
ママの匂いが取れないように
たっぷりキスしちゃうおっ…。

やだっ……。
やめてください…。

ミュキとも……。
キスしたことないのに…。

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

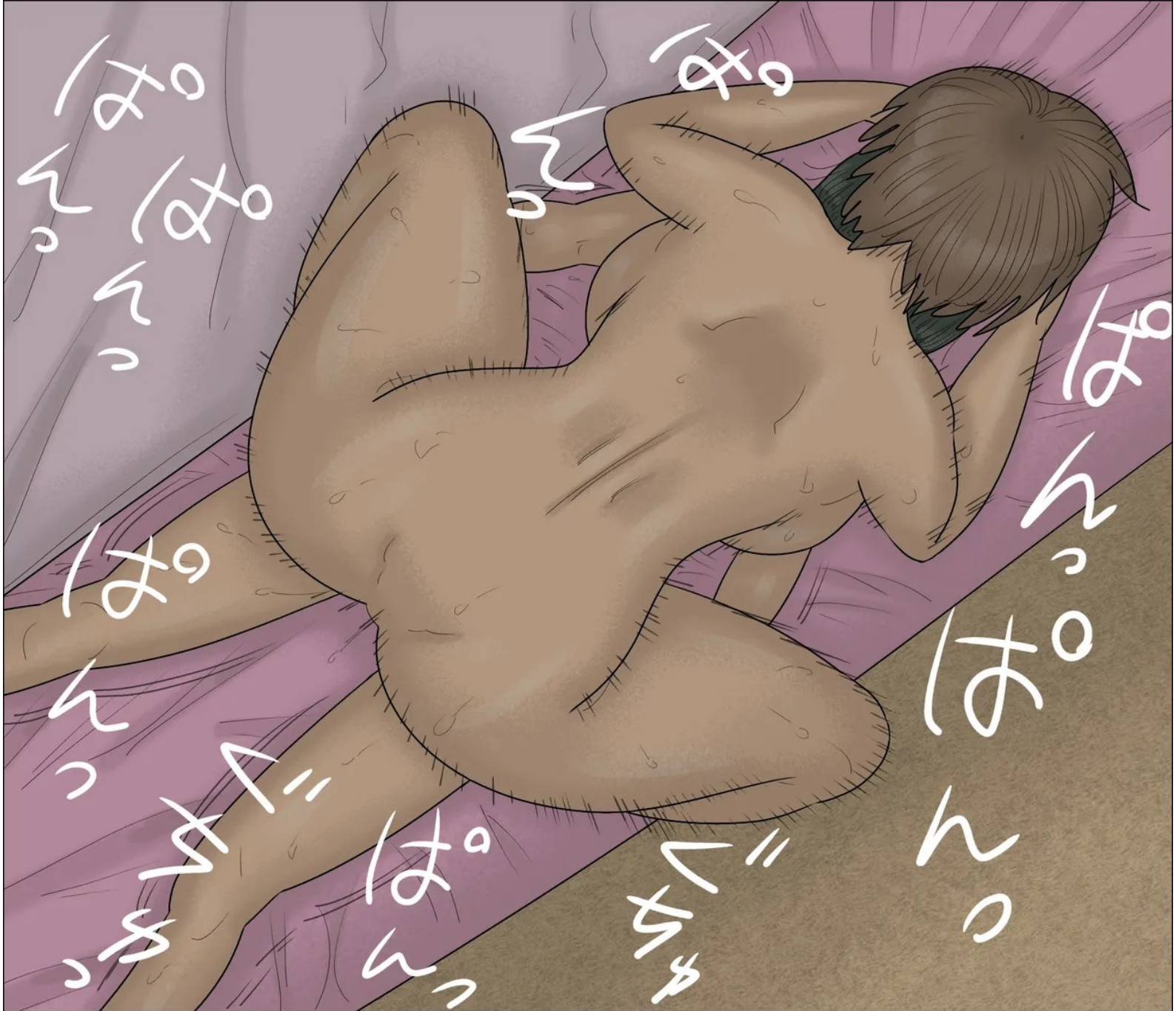
ぽんっ

ぽんっ

ぽんっ

ちゅっ

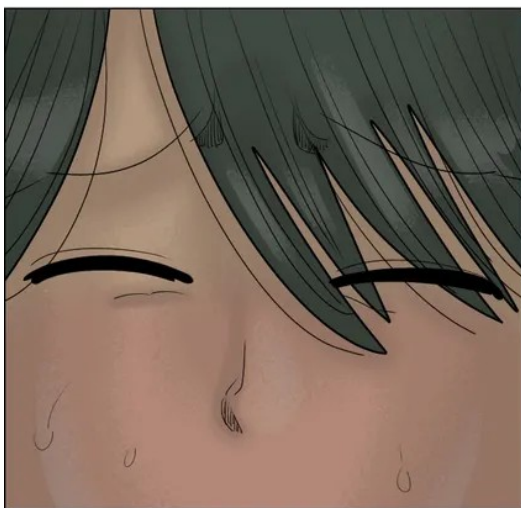
ちゅっ




え？笑
またイっっちゃうの？
ママのまんじゅだ？



ああっ…。
もうやめてっ…。
イっっちゃう…。から。





同人誌のご購入、
ありがとうございます。
たくさん、逆ニコエ作品を
出していますので
他の作品もよかったら、
読んでみてください。

原作・ぺんちやぺん

ピクシブ、ツイッターで
イラスト投稿してます。
ユーチューブで同人誌についての
動画も出しています。
フォロー、お願いします。